

官報

號外

明治二十九年三月二十二日

日曜日

內閣官報局

第九回衆議院議事速記録第四十三號

明治二十九年三月二十一日(土曜日)午後一時二十九分開議

議事日程 第四十三號 明治二十九年三月二十一日

午後一時開議

- 第一 森林法案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第二 葉烟草專賣資金會計法案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第三 京都府下郡廢置法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第四 (甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第五 (乙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第六 (丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第七 (丁)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第八 (戊)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第九 (己)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第十 社寺林地保管法案 第二讀會ノ續
- 第十一 岡山縣廣島縣境界變更並廣島縣下郡界變更法律案(守屋此助君外一名提出) 第一讀會
- 第十二 廣島縣下郡界變更法律案(井上角五郎君外三名提出) 第一讀會
- 第十三 蠶種檢査法案(朝倉親爲君外三名提出) 第一讀會
- 第十四 輸出羽二重檢査所法案(松田吉三郎君外六名提出) 第一讀會
- 第十五 清國及朝鮮國在留日本人取締法案(鈴木充美君外一名提出) 第一讀會
- 第十六 帝國圖書館設立ノ建議案(鈴木充美君外三名提出) 第一讀會
- 第十七 棉作改良獎勵費豫算案ニ關スル建議案(喜多川孝經君外二名提出)
- 第十八 牛痘苗製造業者處分ニ關スル建議案(脇坂行三君外三名提出)
- 第十九 絹織物保護建議案(久保九兵衛君外三名提出)

- 第二十 水産傳習所官設建議案(改野耕三君外五名提出)
- 第二十一 測候所増設ニ關スル建議案(濱田儀一郎君外二名提出)
- 第二十二 天氣豫報暴風警報ヲ全國ニ普及スル建議案(多田作兵衛君外二名提出)
- 第二十三 高等學校ヲ獨立セシムルノ建議案(波多野傳三郎君外五名提出)
- 第二十四 義勇兵團設置建議案(直原守次郎君外一名提出)
- 第二十五 別格官幣社ヲ臺灣ニ建設スルノ建議案(北原信綱君外二名提出)
- 第二十六 水火消防組ニ關スル法律案 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第二十七 山形縣下郡界變更法律案 第一讀會ノ續(特別委員長報告)
- 第二十八 日光神社殿修繕ニ關スル請願 (請願委員長報告)
- 第二十九 大和國古社寺保存ニ關スル請願 (請願委員長報告)

○議長(楠本正隆君) 諸君、是ヨリ諸般ノ報告ヲ爲シマスル

(佐脇書記官朗讀)

政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

明治二十九年年度歳入歳出總豫算追加案

貴族院ニ於テ開港外ニ於テ外國貿易ノ爲メ船舶出入及貨物輸出入ノ件ニ關スル法律案、神奈川縣下郡廢置法律案、長崎縣下郡廢置法律案、新潟縣下郡界變更及郡廢置法律案、山口縣下郡廢置法律案、和歌山縣下郡廢置法律案、福岡縣下郡廢置法律案、佐賀縣下郡廢置法律案、宮崎縣下郡廢置法律案、船舶職員法案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリ

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

裁判所管轄ニ關スル法律案

提出者

山田 泰造君

守屋 此助君

鐵道敷設法第二條中改正法律案

提出者

加賀美嘉兵衛君

望月 右内君

重岡 薰五郎君

重野 謙次郎君

鹿島 秀磨君

和田 彦次郎君

大野 龜三郎君

野口 代治君

特別委員長及理事左ノ通り當選セラレタリ

府縣農事試驗場國庫補助法案起草特別委員長

同理事

谷澤 龍藏君

松尾 寛三君

明治二十三年法律第四十六號水利組合條例中改正追加法律案審查  
特別委員長

同理事

日本銀行課稅法案外二件審查特別委員長

同理事

家祿賞典祿處分法案審查特別委員長

同理事

特別委員左ノ通り指名セリ

地方學事通則中改正法律案審查特別委員

野口 勝一君

淺見與一右衛門君

土居 光華君

○多田作兵衛君(二百一十五番)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

○議長(楠本正隆君)

伊藤春太郎君

廣住 久道君

高橋 小十郎君

府縣制改正法律案特別委員會、家祿賞典祿

處分法案審查特別委員會ヲ本日ノ開會時間中ニ開キタウゴザイマスカラ、許

可ヲ與ヘラレンコトヲ希望致シマス

多田作兵衛君ヨリ委員會ノタメニ退席ノ請求ガアリマ

ス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

御承認ヲ請ヒ置キマス——是ヨリ會議ヲ開キマス、

議事日程ノ第一、森林法案一讀會ノ續——委員長櫻井勉君

第一 森林法案(政府提出)

(櫻井勉君演壇ニ登ル)

○櫻井勉君(十九番) 森林法案ノ特別委員會ノ御報告ヲ致シマス、此特別

委員會ノ簡條ハ、即チ百二條ゴザリマスモ、ニ對シマシテ十分審查ヲ遂ゲマ

シタノデゴザリマス、其委員長竝ニ理事ノ選舉又議事ノ經過ノ模様ハ官報及

速記録ニ載セテゴザリマスカラ、今日ハモウ會期モ切迫シテ居リマス、極

簡單ニ報道シヤウト思ヒマス、此會ハ委員會ヲ開クコト凡ソ十一回、協議會

ヲ開クコト六回、而シテ其最モ早キモノハ朝九時カラシテ日ノ暮レルマデ

致シマシタコトガ幾度モアツタノデゴザリマス、種々協議ヲ盡シマシテ、遂ニ

此修正案ヲ提出スルニ至ツタノデゴザリマス、全體此案ハ官林ノ事モゴザリ

マスル、御料林ノ事モゴザリマス、民林ノコトモゴザリマス、種々ノモノ

ガ混雜ヲ致シテ居リマス、委員會ニ於キマシテハ初ニ三ツノ目的ヲ立ツタデ

アリマス、第一番ハ即チ全體ノ森林、即チ御料林官林、其他社寺公有林、人

民ノ一己ヲ持ツテ居ル私有林、總テノモノヲバ取締ル法案ニ致スガ宜イト云

フコトヲバ確定致シマシタ、且ツ又官有森林ニ於キマシテハ其管理ヲ別段

ニ致シマスル必要ガアルト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ今マデノ官民ノ土

地ノ所有區分デゴザイマス、此事ガ餘程從前混淆シテ居リマス、此土地ノ使

用權モ從前餘程蹂躪ヲサレテ居ルノデゴザイマス故ニ、此事モ取調ヲセネバ

ナラヌト云フコトデゴザリマシテ、即チ全國ノ御料林以下民林マデノ管理

法、及國有林ノ管理法、ソレカラ官民ノ土地ノ所有及使用权ノ引戻ト云フモ

ノヲ取調ベ致シタノデゴザリマス、即チ此三箇條ノ目的ヲ立テ、調査ヲ致シ

マシタノデゴザリマス、而シテ其百一條ノ中ノ事デゴザリマスカラ、細カニ申

セバナカノ、急速ニハ陳述致シ兼ネマスルデゴザリマス、因テ簡單ニ御大要

ヲ申シマスルト、政府ニ於キマシテハ、森林會ト云フモノヲ特ニ政府ノ諮問ニ

供スルモノト致シテアツタノデゴザリマス、シテ見ルト其大部ハ農商務大臣

ノ心次第二ナル譯デゴザイマシテ、甚ダ宜シクナイト思ヒマス、因テ此事ハ

矢張土地收用審查會ノ如ク致シテ、一ツノ審查會ノ性質ノモノニシナケレバ

ナラヌト云フコトデソレヲ改メマシタ、又此保安林——原案ハ保存林トアリ

マシタガ、保安林ト改メマシタガ、此保安林ニハ原案ハ補償即チ償ヲヤラ

ヌ、保安林ハ開墾モサセヌ、皆伐モサセヌ、切柴モ刈ラセヌ、土モ掘ラセヌ、而

シテ補償ヲヤラヌト云フ殘酷ノ案デゴザリマシタカラ、之ヲ補償ヲヤルト云

フコトニ致シマシタ、其他地租其他モ之ヲ緩メルコトガ少ウゴザリマスカ

ラ、是モ十分免除ヲスルコトニ直シタノデゴザリマス、ソレカラ又林業組

合ノ處デ御料林官林ヲ省キマシタ、單ニ人民ノ公共團體デテ居ル森林、

及社寺ノ持ツテ居ル森林、且ツ又人民ノ一己ヲ持ツテ居ル森林ダケニ限ツテ、

組合ヲシヤウト云フコトデアツタノデゴザリマスガ、是ハ總テノ官林、

即チ御料林官林モ其區域内ニ在ルモノトアルハ、一定ニスルト云フコトヲ

改メタノデゴザイマス、又國有林ノ管理法ノ所ハ先刻モ申シマシタ通ニ調ベ

モ致シ掛ケマシタガ、餘程此事柄ハ廣大デゴザイマシテ、僅ノ會期間ニ調

ベルトガ出來マセヌ、因テ政府委員ニ協議致シマシタ所ガ、次會マデニ取

調ベテ次會ニ提出スルト云フコトデゴザリマシタ、因テ總テ國有林ノ管理ニ

關スルコトハ削除ヲ致シマシタ、而シテ此人民ノ土地所有及使用权ニ就イテノ

事ハ、原案ノ第一百條ニ一條載ツテ居リマシタガ、ソレヲ委員會ニ於キマシテ

ハ更ニ擴ゲマシテ第八十三條、第八十四條、八十五條、八十六條、八十七條

ト云フ此箇條ヲバ殖シマシタノデゴザリマス、右ノ通ニ致シマシタ所ノ趣意

ハ、即チ地租改正ノ時分ニ當ツテ、官民ノ土地所有ヲ區分ヲ致シマシタ時分

ニ宜シク民有ニ屬スベキモノニシテ、官有ニ屬シタモノガ餘程多ウゴザイマ

スカラ、證ノアルモノハ回復ヲシテ與ヘナケレバナラヌノデアリマス故ニ、此

箇條ヲバ殖ヤシマシタノデゴザイマス、土地ノ使用ニ於キマシテハ地租改正

ノ時ニ所有權ノ官有ニ歸シタト共ニ、使用权モ沒收サレタノガ多ウゴザリマ

ス、如何ニモ是等ハ憐レベキモノデゴザリマスカラ是モ回復ヲセネバナラヌ

デゴザイマス故ニ、此條項ヲ挾ミマシテ而シテ遂ニ此修正案ヲ提出致シマシ

タノデゴザイマス、尙ホ數箇條ノ箇條モゴザイマスルガ、是ハ御質問ニ依リ

マシテ陳述ヲ致シマスデゴザイマス

○章刈親明君(二百三十一番) 一寸質問ガアリマス、委員長ニ質問ガアリマ

十八條デス、二十一條ニ依レバ「農商務大臣ハ保安林ニシテ特ニ禁伐ノ必要アルモノニ對シ其伐木ヲ禁止スルコトヲ得」ツレカラ改正ノ第二十三條ニ「保安林ニ編入セラレタル爲生シタル損害ニ對シテハ第二十八條ノ場合ヲ除ク外之ヲ補償セス」ツレカラ第二項ニハ云々ト云フコトガ先キニアツテ、其中ニ「御料林國有林ヲ除ク外出願者ヨリ之ヲ補償シ其他ハ政府ニ於テ之ヲ補償ス」ト云フコトニ爲テ居リマスガ、何故ニ農商務大臣ガ保安林ニシテ特ニ禁伐ノ必要アルモノニ對シテ其禁伐ヲ命ジタ場合、損害ガ生ジタカラトテ國即チ農商務大臣ガ其損害ノ責ニ任ゼンケレバナラヌト云フ事柄ニ爲ルカ分ラヌ、通常ノ事ニ就キマシテハ、官吏ノ職權ヲ以テ爲シタ其損害ニ就キマシテハ、總テ政府ハ其責ニ任ジナイト云フコトニ爲テ居ル、即チ官吏ガ故意ナク職權ヲ以テ行ヒマシタ場合ニハ、縱令其官吏ガ職權内デ爲シタコトハ人民ノ損害ニ爲リマシテモ、政府ハ其責ニ任ジナイト云フコトガアル、然ルニ此法案ニ對シテハ、農商務大臣ハ善意ヲ以テ此禁伐ヲ命ジタ其結果、遂ニ人民ノ損害ニ爲ツタカラト云フテ、政府ガ其損害ノ責ニ任ジナケレバナラヌト云フ理窟ガ生ジマスト云フコトヲ先ツ第一ニ承リタク存ズル、ツレカラ次ハ改正ノ第三十九條……

○櫻井勉君(十九番) 私ハ覺エガ惡ルウゴザイマスデ、ドウゾ一箇條ツツ願ヒマス、唯今ノ御論デゴザイマスガ、御尋デゴザイマスガ、此農商務大臣ガ人民ノ金ヲ出シテ、或ハ勞力ヲ掛ケテ造林ヲ致シテ居リマスルモノヲ、ツレカラ伐木ヲ禁ズルデゴザイマスルカラ、人民ハ其勞費ト云フモノヲ掛ケテ却テ其利益ハ得ラレナイノデゴザイマス、因テ是ニ對シテ補償スルト云フコトハ、尙ホ土地收用ノ時分其時ニ方リマシテカラニ其補償ヲヤルト同シ譯デゴザイマス、別段怪シイ事ハナイト思ヒマス

○草刈親明君(二百三十一番) 後トハ議論ニ爲リマスカラ他ノ方ニ移リマス、三十九條ニ就イテ承ツテ置キマシタイノハ、三十九條ハ原案ハ「社寺林又ハ民林ノ所有者云々」トゴザイマシタノデ、單ニ「森林ノ所有者」ト改正ニ爲テ居ル、サウスレバ此第一條ノ方ノ「御料林、國有林、部分林、公有林、社寺林及私有林」ト云フモノガ即チ三十九條ニ皆含マツテ居ルモノト見ナケレバナラヌト思ヒマス、デ、斯ノ如キコトニ相成ツタトシマスレバ、此「森林ノ所有者」ニシテ其經濟及保護ノタメ森林組合ヲ設立セントスルトキハ農商務大臣ノ定ムル所ノ準則ニ從テ規約ヲ定ムル」ト云フコトニ爲テ居リマスカラ、御料林ト國有林ト云フモノモ代表シテ居ルモノト見ナケレバナラヌ、サウスシマスレバ、此會議ト云フモノハ長レ多クモ御料林ノ代表者、ツレカラ國モゴザイマセウシ、區モゴザイマセウシ、ツレカラ社寺林ノ共有者、私有林ノ共有者トカ、澤山ナ分子ガ集ツテ一ノ會議ヲ組織スルデアラウガ、此會議ニ要スル費用ハドウスルカ、即チ御料林ニ對スル所ノ費用ハ、皇室カラ出シ、ツレカラ官林ノ方ハ官ガ出スト云フ事ニテ、即チ此文章デ見マスレバ國有林ニ對スル所ノモノハ國民ガ負擔シテ、ツレカラ部分林、公有林、社寺林、

私有林ト云フモノモ、皆其内ノ團體カラ、或ハ一己人カラシテ其金ヲ集メテ、サウシテ會議ヲ開クト云フコトデナケレバナラヌト思ヒマスルガ、サウ云フ會議ハ私ハ今日見タコトハナイ、實際ノ點ニ於テ斯様ナ會ヲ組織シテ、サウシテ森林保管法案ト云フモノガ目的ヲ達スルコトガ出來ルト云フ御見込デゴザイマセウカ、又此費用ノ徵收ニ於キマシテハ、如何ナル手段ヲ以テ徵收スルカ、即チ御料林ニ對スルモノ、或ハ國有ニ對スルモノ等ハ、如何ナル手段ヲ以テ徵收スルカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○櫻井勉君(十九番) 是ハ原案ハ勿論御覽ノ通デアリマスルガ、凡ツ此森林ト申シマスルモノハ、官林ト御料林丈ガ別ニ爲ツテ、而シテ外ノモノダケデ組合ヲスルト云フコトデゴザイマシタラバ、總テ物ハ均一ニハ參ラナイノデゴザイマス、故ニ均一ニスルト云フ所ノ趣意カラ斯様ニ致シタノデゴザイマス、而シテ御料林官林ノ如キモノト一緒ニ爲ルト云フ御説モゴザイマスルケレドモ、現ニ東京市區改正ノ如キモ、即チ帝室ノ御料地ト申シマシテモ道幅ノアルトキニハツレ等モ削減モシ、又改メモスルト云フコトデゴザイマス、右ノ次第デゴザイマスカラ、差支ハナイト思ヒマスル

○草刈親明君(二百三十一番) ツレカラ今一箇條承リマス、此九十三條ト云フモノハ削除ニ爲ツテ居リマス、一體此法案ヲ見マスルノニ、刑罰ノ程度ト云フモノハ總テ金錢ニ依ツテ定マツテ居ルヤウニ見エマスガ、サウスレバ其金錢ハ豫メ標準ヲ以テ定メテ置カナケレバナラヌ必要ガアル、斯様ニ見ナケレバナラヌ、又金錢ヲ以テ刑罰ノ程度ヲ定ムルト云フ以上ハ、之ヲ定メマスル代價ト云フモノモ或ハ其他ノ方法ヲモ、即チ代價ヲ定メル人間ヲ定メテ置カナケレバナラヌト云フ必要ガ生ジヤウト思ヒマス、然ルニ此九十三條ヲ取ツテ仕舞ヘバ其腦髓ガ全クナクナル、頗ル便利ヲ缺クダラウ、農商務大臣ガ故意ヲ以テ森林ノ代價ヲ定ムルト云フコトガゴザイマシタラバ、是等ノ標準ト云フコトヲ定メタガ必要カハ知ランデゴザイマスケレドモ、苟モ農商務大臣ハ故意ヲ以テ全國山林ノ代價ヲ定ムルモノデナイト云フコトデゴザイマシタラバ、原案ノ通りニ致シテ居ラ宜シイデハナイカ、若シ之ヲ削除致シテシマヒマスレバ、檢察ガ起訴スル場合、豫審判事ガ取調スル場合、或ハ又裁判所ガ裁判スル場合ニ於テ、一々鑑定人デモ呼出シテ其樹木ノ鑑定ヲシナケレバナラヌト云フコトニ爲ツテ、從ツテ檢察ナリ、豫審判事ナリ、裁判官ナリガ度々被害ノ土地ヘ出張シテ、實地ノ検査ヲナサンケレバナラヌト云フ繁雜ヲ來シテ、國ノ上ニ於テ頗ル大ナル費用ヲ費スト云フ虞ガアルト思ヒマス、斯ウ云フコトハ、何故ニ此條項ヲ削ラネバナラヌト云フ必要ヲ認メテ委員會ハ削ラレタカ、斯ウ云フ事ヲ承ツテ置キタイト存ジマス、其他澤山ゴザイマスガ、委員長モ御波レノヤウデゴザイマスカラ、是ダケデヨシテ置キマス

○櫻井勉君(十九番) 九十三條ヲ除キマシタノハ、事ニ依リマスルト即チ此森林會デ決議シマシタ額ト、又農商務大臣デヤル額ト云フコトニナルト、餘

程困ラウト思ヒマス、凡ソ物ノ價ト云フモノハ、其所ニ依ッテ違ヒマスルノ  
 デゴザイマス、農商務大臣ニシテ置クト、事ニ依ルト農商務大臣ヲ訴ヘンケ  
 レバナラヌ時モゴザイマセウ、イヤ、此所デハゴザイマセヌ、農商務大臣ガ  
 指ス額デゴザイマスルト、大ニ公平ヲ缺クヤウナ事ガアッテハ宜シクナカラ  
 ウト云フノデ、裁判所ガ裁判ヲ調査スルガ宜カラウト云フノデアリマス

○草刈親明君(二百三十一番) 今ノ御答デ一寸聞カネバナラヌ、唯今委員長  
 ノ御答ノ如キハ、加害者ニ於テ異議ヲ申立テ居ル場合ニ言フベキコトデア  
 ル、即チ農商務大臣ガ此森林ヲ以テ百圓ト評價シテ居ルケレドモ、加害者即チ  
 被告人ハ百圓デアナイ、五十圓デアルトシテ争ガ起リマシタトキニ始テ  
 必要ナル事實デア  
 ル、然ルニ此法案ノ如クセバ、農商務大臣モ百圓ト見テ、  
 被告人モ百圓ト見テ居ル、然レドモ此法條ヲ削ッテシマフカラ、更ニ評價人  
 ヲ立テンケレバナラヌ、即チ争ノナイ事柄ニ評價人ヲ設ケテ、實地検査ノ手  
 續ヲ盡サンケレバナラヌコトニナル、總テノ事柄デ對手人ニ争ゴザイマセ  
 ヌケレバ其儘裁判シテ宜シイ、故ニ常ニ對手人ガ故障ヲ申立テンケレバ、先  
 ツ一ノ標準ヲ以テ之ニ依ルト云フコトヲ定メテ置カネバナラヌ、是レ原案ニ  
 標準ト云フモノガアル所以ナラン、然ルニ今委員長ノ仰ノ如クセバ、互ニ争  
 ノナイ事デモ、初カラ評價サセル必要ノ生ズルト云フ、斯ウ云フコトニ爲ル  
 ガ、矢張サウ云フ意味デアリマスカ

○櫻井勉君(十九番) 此争ノアリマセヌ時分ハ、農商務大臣ノ定メタノデ宜  
 カラウト云フ望デゴザイマスケレドモ、併ナガラ物價ト云フモノハ時々違  
 ヒマス、土地々々違ヒマスカラ、矢張裁判官ガ土地ニ於テ調べタガ宜カラウ  
 ト云フ考デゴザイマス、御論ガゴザイマスレバ、後トデ討論ノ時分ニ願ヒマ  
 ス

○谷澤龍藏君(百六十二番) 質問致シマスルコトガ四點アリマスガ、後トノ  
 三點ハ政府委員デモ宜シウゴザイマス、委員長デ御答ガ出來レバドチラデモ  
 宜シウゴザイマス、第一點ハ森林法ノ修正案、森林法ノ修正案ニ依リテ見マス  
 レバ、風致上造林ト云フヤウナコトハ削ッテアル、之ヲ削ッテアル所カラ考  
 ヘレバ、彼ノ社寺上地法案、アノ部類ハ本案トハ抵觸ヲシナイ、ア云フ分  
 ハ取除ニ爲ッテ居ルモノト見テ宜シイカ

○櫻井勉君(十九番) 左様デゴザイマス  
 ○谷澤龍藏君(百六十二番) ツレカラ三點ハ政府委員ノ方カラ承ッテモ宜シ  
 ウゴザイマスガ、此法案ノ組織デゴザイマス、此組織ト云フモノハ社寺林ノ  
 警察デガス、社寺林ノ警察ト云フモノハ普通ノ警察ナドトハ大分違ヒマスル  
 ガ、矢張普通ノ警察官ヲ以テ之ニ充テルト云フヤウナ精神デ組織ニ爲ッテ居  
 リマスカ、一ツツレカラ……

○櫻井勉君(十九番) 一寸一ツツツニ願ヒマス、社寺林ノ警察デスネ  
 ○谷澤龍藏君(百六十二番) 森林警察ト云フコトガ此中ニ在ル、ツレハ普通  
 ノ警察ヲ以テ充テルコトデア  
 ルカ、彼ノ外國ノ如ク、特別ノ組織ヲ要スルト

云フヤウナ工合ニナッテ居ルカト云フコトデゴザイマス  
 ○櫻井勉君(十九番) 是ハ政府案ニ屬スルコトデゴザイマスカラ、政府ノ方  
 ハ御尋ヲ願ヒマス

○谷澤龍藏君(百六十二番) 後トノ三點ハ政府委員デ宜シイ、アナタハ宜シ  
 イ政府委員ニ聞キタイ處ハ三點アリマス、第一點ハ森林警察、森林警察ハ他ノ  
 警察トハ餘程異ルデアラウト思ヒマス、少シ性質ヲ異ニシテ居ルト考ヘテ  
 居ル、ツレハ矢張普通ノ警察ヲ以テ之ニ充ルト云フ所ノ組織デア  
 ルカト云フ  
 コトヲ一ツ、ツレカラモウ一ツハ刑事ノ裁判ノ管轄デゴザイマス、是ハ矢張  
 刑ノ程度デ、或ハ區裁判所ニ屬スルモノアリ、或ハ地方裁判所ニ屬スルモノ  
 モアルト云フヤウナ工合ニ爲ッテ往クノデゴザイマスカ、彼ノ外國ノ如ク、  
 或ハ區裁判所ナラ區裁判所デ、一定ノ區裁判所デ取扱フ趣意デア  
 ルカ、思フ  
 ニ別ニ明文ハナイカラ、刑ノ程度ニ依リテ區裁判所ニ屬シ、或ハ地方裁判所  
 ニ屬スルコトデア  
 ラウト思フケレドモ、念ノタメニ伺ッテ置キタイ、ツレカ  
 ラモウ一ツハ此林地ノ分割デゴザイマス、林地ノ分割ト云フコトハ、隨分森  
 林ヲ保護スルニハ許スト許サヌトニ就イテハ、隨分關係ノアルコトデア  
 ラウ  
 ト思ヒマス、併シ許サヌト云フ明文ガアリマセヌカラ、ツレダケ聞キタイ

〔政府委員農商務省山林局長高橋琢也君演壇ニ登ル〕  
 ○政府委員(高橋琢也君) 唯今ノ百六十二番ノ御質問ニ御答致シマス、第一  
 ノ森林警察ハ、社寺林ニ對シテバカリ他ノ方法ヲ用ヘルカ、矢張普通ノ警察デ  
 ヤルカト云フ、斯ウ云フ御問ノヤウデゴザイマシタガ、社寺林ニ限リマセズ、  
 總テ此中ノ警察ハ矢張普通ノ警察官デ取扱フ積デゴザイマス、ツレカラ又刑  
 事ノ裁判管轄ニ就イテノ御問デゴザイマシタガ、是モ矢張刑事訴訟法ニ依リ  
 マスル積リデ、此特別法ヲ別段ニ訴訟ノ手續ヲ規定致シマセヌ以上ハ、他ノ  
 方法ヲ用ヒナイト云フ積デゴザイマス、又林地ノ分割デゴザイマス、林地  
 分割ハイカサマ御話ノ如ク、弊害ノ多イ事ガ澤山ゴザイマスカレドモ、林地  
 ノ開墾ヲ許ストカ、許サヌトカ云フコトニハ、ナカク今日ノ社會デハヤカ  
 マシイ事デゴザイマス、分割マデ許サナイト云フコトハ、今日ノ時勢許シマ  
 セヌコトデゴザイマセウト思ヒマス、デ、分割ノ事ハ自由ニ出來得ルヤウニ  
 シテ、規定ハ致シマセナ  
 ンダノデゴザイマス

○草刈親明君(二百三十一番) 政府委員ニ二三箇所承ッテ置キマス、改正ノ  
 四十五條、舊ノ四十三條デア  
 リマスガ官廳ノ許可又ハ所有者ノ承諾ヲ得ス  
 シテ他人ノ森林内ニ云々トアリマスルヲ「他人ノ」ノ三字ヲ削除シテ「濫  
 リニ」ノ三字ヲ挿入シタ、此事ニ就キマシテハ、政府ニ於キマシテ不都合ガ  
 ナイト云フ御認メデア  
 リマスカ、何故ニ斯ウ云フ疑ガ起ルカト云フノニ、所  
 有者ノ承諾ヲ得ズシテ他人ノ森林内ニ云々トシテアレバ固ヨリ明デゴザイマ  
 スガ、所有者ノ承諾ヲ得ズシテ濫ニト云フコトニ致シマスカ、承諾ヲ得ン  
 ケレバ家族ト雖モ牛馬等ヲ曳入レルコトモ出來ナクナル、サウナルデス、ツ  
 レカラ第四十五條ガ削除ニ爲ッテ居  
 リマスカ、矢張入林鑑札ハ他人ニ讓渡ス

○櫻井勉君(十九番) 一寸一ツツツニ願ヒマス、社寺林ノ警察デスネ  
 ○谷澤龍藏君(百六十二番) 森林警察ト云フコトガ此中ニ在ル、ツレハ普通  
 ノ警察ヲ以テ充テルコトデア  
 ルカ、彼ノ外國ノ如ク、特別ノ組織ヲ要スルト

○櫻井勉君(十九番) 一寸一ツツツニ願ヒマス、社寺林ノ警察デスネ  
 ○谷澤龍藏君(百六十二番) 森林警察ト云フコトガ此中ニ在ル、ツレハ普通  
 ノ警察ヲ以テ充テルコトデア  
 ルカ、彼ノ外國ノ如ク、特別ノ組織ヲ要スルト

コトモ貸與フコトモ政府ハ不都合ハナイト御認メニナリマスカ、ソレカラ最  
後ノ八十七條——八十七條ノ趣意ハ「農商務大臣ノ處分ニ不服アルモノハ  
其處分ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得」トゴザイ  
マスカラ、農商務大臣ノ處分ヲ不服トスルモノハ、普通裁判所ニ農商務大臣ヲ  
相手取ルト云フコトガ出來ル譯デ、サウスレバ所謂行政官ノ權利ヲ頗ル縮小  
スルト云フヨリモ、寧ろ蹂躪スルデナカラウカ、或ハ之ヲ進デ論ジマスルト、  
憲法ニ違反スルデナカラウカト云フ疑ヲ持ッテ居リマスカラ、此條ニ就イテ  
政府ハ御同意デアアルヤ否ヤ承リタイ

○政府委員(高橋琢也君) 唯今ノ草刈君ノ御質問ニ御答ヲ致シマス、此修正  
法案ノ四十五條「濫リニ」ト云フコトハ、委員會ニ於テ御入レニナリマシタノ  
デ、政府デハ既ニ原案ノ上ニ「官廳ノ許可又ハ所有者ノ承諾ヲ得スシテ」ト云  
フコトガアリマス、故ニ「濫リニ」ト云フコトハイラナイト云フ積デアッタ  
ノデ、獨リ是ノミデハゴザリマセヌ、澤山此修正加除ニ爲リマシタ中ニ、政  
府ノ不同意ヲ致シマシタノハ澤山ゴザリマセヌ、此「濫リニ」ト云フコトハ實  
地ニ害ガナケレバドチラデモ宜シ、斯ウ云フ積デアッタノデ、又四十五條  
——四十五條ノ入林鑑札ハ、政府デモ甚ダ困難スルカラシテ、實ハ極力之ヲ  
削除ニ爲ルコトハ反對ヲ致シマシタ、又委員中デモ、少數ノ御方ハ是ハ必要  
デアアル話ガシタイト云フ御説ガゴザリマシタガ、確カ多數ノ御意見デ御削リ  
ニナッタコトノヤウニ覺エテ居リマス、ソレカラ又第八十七條ニ「農商務大  
臣ノ處分ニ不服アルトキハ其處分ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ裁判所ニ出  
訴スルコトヲ得」ト云フコトハ、是ニ對シテハ委員會ニ於キマシテモ政府委  
員ヨリ度々不同意ヲ致シマシタ、不同意ヨリハ甚ダ不穩當デアアル、此點ニ向  
ヒマシテハ、是カラ政府ノ意見ヲ發表致シマスルトキニ申上ゲルト、斯ウ云  
フ積デアゴザイマス、續イテ……

○早川龍介君(二百十一番) 此總テ此修正ニ爲リマシタ部分ノ中ニ、總テ皆  
政府委員ハ御同意デアアルカ、或ハサウデナイカト云フコトダケヲ一寸念ノタ  
メニ伺ッテ置キタイ、デ、先ヅ御不同意デアレバ御不同意デアアル所ノ條項ダ  
ケヲ簡單ニ承ッテ置イテ、尙質問ニ掛リタイ

○政府委員(高橋琢也君) 早川君ニ御答致シマスルガ、是カラ意見ヲ述ベマ  
スルカラ、其不同意ノ點モソレデ御分リニナリマセウト存ジマス——續キマ  
シテ此森林法ノ委員會ノ修正案ニ對シマシテ、政府ノ意見ヲ申上ゲヤウト存  
ジマス、此森林法ノ委員會ノ結果ヲ見マスルト云フト、修正加除ト云フモ  
ノガ甚ダ多イノデゴザイマス所ガ、政府ハ固ヨリ多年ノ取調ニ依リマシテ之  
ヲ起草致シマシタコトデゴザイマス故ニ、此原案ハ孰モ必要ト認メテ居リ  
マス、併ナガラ委員會ニ於テ段々御説ガゴザイマシテ、或ハ今日ノ時勢未  
ダ酷デアアル、嚴デアルト云フヤウナ御説ガゴザイマシテ、殊ニ新ノ警察ノ點  
デハ殆ド十中ノ七八ヲ削ラレマシタノデゴザイマス、デ、又一方ニハ官林ニ  
對シテハ官林ノ管理法ナリ何ナリ別ニ出スガ宜シ、一體森林法ト云フモノ

ハ、官ト民トヲ問ハナイ、御料林モ公有林モ、總テ一體ニシタイト云フ御説ガ  
多ウゴザイマシテ、官林ニ對スル種々ノ弊害ヲ防ギタイト云フテ加ヘマシタ  
條項ハ、皆削リニナリマシタノデ、併シ之ヲ削リマシタノハ、是マデノ政府  
ガ取扱ッテ居リマスル所ノ事實ノ上ニ於テ如何ニモ弊害ガ多イデ、法律デ  
以テ之ヲ禁ジタイト云フ積デアヘマシタノデゴザリマスカラシテ、成ルベク  
ハ總テ原案ノ復活ヲ望ミマス、併ナガラ委員會ニ於キマシテモ、讓リ得ラ  
ル、ダケハ政府モ御譲リ申シタノデ、實ハ中ニハ涙ヲ飲ンデ讓ッテモゴ  
ザリマス、併ナガラドウシテモ御譲リノ出來ナイノハ、其ドウシテモ御讓  
リノ出來ナイト云フノハドレノ、デアアルカト申セバ、第十二條デゴザイマ  
ス、新ノ第十六條デゴザイマス、其十六條ノ二項ヲ削除ニ爲リマシタ——新  
トシテハ或ハ——修正ノ十六條ト申シタ方ガ宜シ——デ原案ニゴザイマ  
スル通り、第十六條ニ申請ニシテ府縣知事ニ於テ必要ヲ認メサルモノハ直チ  
ニ却下スヘシト斯ウ云フコトデ、是ハ一寸御覽ニナリマスルト何デモナイヤ  
ウナコトデゴザイマスルガ、之ヲ削リマスルト云フト、如何ナル不當ナ保存  
林編入ノ申請ガ出マシテモ、解除ノ申請ガ出マシテモ、悉ク府縣知事ニ願出マ  
シタ場合ニハ、府縣知事ハ不當ト知リツ、之ヲ森林會ニ付サナケレバナラ  
ヌト斯ウ云フコトニ爲リマス、併シ地方ノ事情ニハ諸君ハ殊ニ明ルク御出デ  
ナサルコトデゴザイマスルデ、能ク御分リデゴザリマセウガ、實ニ地方ニハ  
種々ナ弊害ガゴザリマシテ、誠ニ無用ナ願ヲ出シテ、彼ヲ保存林ニ編入シテ  
ヤリタイモノダ、解除シテヤリタイモノダト云フヤウナコトヲ出スモノガ多  
ウゴザリマス、是ハ是マデ官林ニ對シテモ願出マシタ場合ニ、如何ニモ不當  
デアルト云フテ大林區署デ下ゲマスルモノガ澤山ゴザイマス、デ、能ク事  
情ガ分ッテ居リマスル、所ガ此項ヲ削除致シマスルト、悉ク地方森林會ニ付  
サナケレバナラヌ、サウスルト地方森林會ハ年中開イテ居リマシテモ、多數  
ナ件ガアツテ、到底其煩ニ堪ヘヌコトデアラウト思ヒマス、是ハ原案ヲ復活  
シテ戴キタイ、斯ウ云フ積デアリマス、ソレカラ二十三條デゴザイマス、先  
刻草刈君カラモ御質問モゴザリマシタガ、此二十三條ノ第二項デ補償ヲスル  
コトニナツテ居リマス、是ハ補償スルト云フノモ尤モナコトデゴザリマス、

他人ノ所有權、殆ド其處分權ヲ取ッテシマフヤウナ事デアリマス、所有權ガア  
リナガラ之ヲ進退スル權ガナイト云フ位ニ爲ッテ居リマス、ダカラシテ是ハ  
成ル程補償ヲスルト云フノハ一應尤ナ話デゴザリマス、併ナガラ事實ニ於  
テハ甚ダ困難ヲ致シマセウト考マス、ト申シマスルモノハ現在ノ保存林ハ  
悉ク禁伐林デゴザリマス、彼ノ岡山縣ノ如キ非常ナ水害地ノゴザイマス  
ルノハ、昨年から今年ニ掛ケマシテ、保存林ニ編入シタモノガ數千カラアリ  
マス、是等モ禁伐林デゴザイマス、ソレカラ目下各府縣知事カラ上申中ノモ  
ノガ澤山ゴザイマス、是マデ隨分澤山ニアル保存林ト云フモノハ、禁伐林ニ  
爲ッテ居ル、是カラ禁伐林ノ使用ト云ヘバ、一々補償シナケレバナラヌト云  
フコトニ爲ル、固ヨリ政府モドレ程出テ來ルカ分ラヌカラ、非常ナ困難ヲ感  
ズル譯デゴザイマス、又此法案ニ依リマスルト、例ヘバ甲ノ部類ノ人民

ハ、官ト民トヲ問ハナイ、御料林モ公有林モ、總テ一體ニシタイト云フ御説ガ  
多ウゴザイマシテ、官林ニ對スル種々ノ弊害ヲ防ギタイト云フテ加ヘマシタ  
條項ハ、皆削リニナリマシタノデ、併シ之ヲ削リマシタノハ、是マデノ政府  
ガ取扱ッテ居リマスル所ノ事實ノ上ニ於テ如何ニモ弊害ガ多イデ、法律デ  
以テ之ヲ禁ジタイト云フ積デアヘマシタノデゴザリマスカラシテ、成ルベク  
ハ總テ原案ノ復活ヲ望ミマス、併ナガラ委員會ニ於キマシテモ、讓リ得ラ  
ル、ダケハ政府モ御譲リ申シタノデ、實ハ中ニハ涙ヲ飲ンデ讓ッテモゴ  
ザリマス、併ナガラドウシテモ御譲リノ出來ナイノハ、其ドウシテモ御讓  
リノ出來ナイト云フノハドレノ、デアアルカト申セバ、第十二條デゴザイマ  
ス、新ノ第十六條デゴザイマス、其十六條ノ二項ヲ削除ニ爲リマシタ——新  
トシテハ或ハ——修正ノ十六條ト申シタ方ガ宜シ——デ原案ニゴザイマ  
スル通り、第十六條ニ申請ニシテ府縣知事ニ於テ必要ヲ認メサルモノハ直チ  
ニ却下スヘシト斯ウ云フコトデ、是ハ一寸御覽ニナリマスルト何デモナイヤ  
ウナコトデゴザイマスルガ、之ヲ削リマスルト云フト、如何ナル不當ナ保存  
林編入ノ申請ガ出マシテモ、解除ノ申請ガ出マシテモ、悉ク府縣知事ニ願出マ  
シタ場合ニハ、府縣知事ハ不當ト知リツ、之ヲ森林會ニ付サナケレバナラ  
ヌト斯ウ云フコトニ爲リマス、併シ地方ノ事情ニハ諸君ハ殊ニ明ルク御出デ  
ナサルコトデゴザイマスルデ、能ク御分リデゴザリマセウガ、實ニ地方ニハ  
種々ナ弊害ガゴザリマシテ、誠ニ無用ナ願ヲ出シテ、彼ヲ保存林ニ編入シテ  
ヤリタイモノダ、解除シテヤリタイモノダト云フヤウナコトヲ出スモノガ多  
ウゴザリマス、是ハ是マデ官林ニ對シテモ願出マシタ場合ニ、如何ニモ不當  
デアルト云フテ大林區署デ下ゲマスルモノガ澤山ゴザイマス、デ、能ク事  
情ガ分ッテ居リマスル、所ガ此項ヲ削除致シマスルト、悉ク地方森林會ニ付  
サナケレバナラヌ、サウスルト地方森林會ハ年中開イテ居リマシテモ、多數  
ナ件ガアツテ、到底其煩ニ堪ヘヌコトデアラウト思ヒマス、是ハ原案ヲ復活  
シテ戴キタイ、斯ウ云フ積デアリマス、ソレカラ二十三條デゴザイマス、先  
刻草刈君カラモ御質問モゴザリマシタガ、此二十三條ノ第二項デ補償ヲスル  
コトニナツテ居リマス、是ハ補償スルト云フノモ尤モナコトデゴザリマス、

ハ、官ト民トヲ問ハナイ、御料林モ公有林モ、總テ一體ニシタイト云フ御説ガ  
多ウゴザイマシテ、官林ニ對スル種々ノ弊害ヲ防ギタイト云フテ加ヘマシタ  
條項ハ、皆削リニナリマシタノデ、併シ之ヲ削リマシタノハ、是マデノ政府  
ガ取扱ッテ居リマスル所ノ事實ノ上ニ於テ如何ニモ弊害ガ多イデ、法律デ  
以テ之ヲ禁ジタイト云フ積デアヘマシタノデゴザリマスカラシテ、成ルベク  
ハ總テ原案ノ復活ヲ望ミマス、併ナガラ委員會ニ於キマシテモ、讓リ得ラ  
ル、ダケハ政府モ御譲リ申シタノデ、實ハ中ニハ涙ヲ飲ンデ讓ッテモゴ  
ザリマス、併ナガラドウシテモ御譲リノ出來ナイノハ、其ドウシテモ御讓  
リノ出來ナイト云フノハドレノ、デアアルカト申セバ、第十二條デゴザイマ  
ス、新ノ第十六條デゴザイマス、其十六條ノ二項ヲ削除ニ爲リマシタ——新  
トシテハ或ハ——修正ノ十六條ト申シタ方ガ宜シ——デ原案ニゴザイマ  
スル通り、第十六條ニ申請ニシテ府縣知事ニ於テ必要ヲ認メサルモノハ直チ  
ニ却下スヘシト斯ウ云フコトデ、是ハ一寸御覽ニナリマスルト何デモナイヤ  
ウナコトデゴザイマスルガ、之ヲ削リマスルト云フト、如何ナル不當ナ保存  
林編入ノ申請ガ出マシテモ、解除ノ申請ガ出マシテモ、悉ク府縣知事ニ願出マ  
シタ場合ニハ、府縣知事ハ不當ト知リツ、之ヲ森林會ニ付サナケレバナラ  
ヌト斯ウ云フコトニ爲リマス、併シ地方ノ事情ニハ諸君ハ殊ニ明ルク御出デ  
ナサルコトデゴザイマスルデ、能ク御分リデゴザリマセウガ、實ニ地方ニハ  
種々ナ弊害ガゴザリマシテ、誠ニ無用ナ願ヲ出シテ、彼ヲ保存林ニ編入シテ  
ヤリタイモノダ、解除シテヤリタイモノダト云フヤウナコトヲ出スモノガ多  
ウゴザリマス、是ハ是マデ官林ニ對シテモ願出マシタ場合ニ、如何ニモ不當  
デアルト云フテ大林區署デ下ゲマスルモノガ澤山ゴザイマス、デ、能ク事  
情ガ分ッテ居リマスル、所ガ此項ヲ削除致シマスルト、悉ク地方森林會ニ付  
サナケレバナラヌ、サウスルト地方森林會ハ年中開イテ居リマシテモ、多數  
ナ件ガアツテ、到底其煩ニ堪ヘヌコトデアラウト思ヒマス、是ハ原案ヲ復活  
シテ戴キタイ、斯ウ云フ積デアリマス、ソレカラ二十三條デゴザイマス、先  
刻草刈君カラモ御質問モゴザリマシタガ、此二十三條ノ第二項デ補償ヲスル  
コトニナツテ居リマス、是ハ補償スルト云フノモ尤モナコトデゴザリマス、

他人ノ所有權、殆ド其處分權ヲ取ッテシマフヤウナ事デアリマス、所有權ガア  
リナガラ之ヲ進退スル權ガナイト云フ位ニ爲ッテ居リマス、ダカラシテ是ハ  
成ル程補償ヲスルト云フノハ一應尤ナ話デゴザリマス、併ナガラ事實ニ於  
テハ甚ダ困難ヲ致シマセウト考マス、ト申シマスルモノハ現在ノ保存林ハ  
悉ク禁伐林デゴザリマス、彼ノ岡山縣ノ如キ非常ナ水害地ノゴザイマス  
ルノハ、昨年から今年ニ掛ケマシテ、保存林ニ編入シタモノガ數千カラアリ  
マス、是等モ禁伐林デゴザイマス、ソレカラ目下各府縣知事カラ上申中ノモ  
ノガ澤山ゴザイマス、是マデ隨分澤山ニアル保存林ト云フモノハ、禁伐林ニ  
爲ッテ居ル、是カラ禁伐林ノ使用ト云ヘバ、一々補償シナケレバナラヌト云  
フコトニ爲ル、固ヨリ政府モドレ程出テ來ルカ分ラヌカラ、非常ナ困難ヲ感  
ズル譯デゴザイマス、又此法案ニ依リマスルト、例ヘバ甲ノ部類ノ人民

ガ森林ヲ持ツテ居リマシテ、乙ノ人民ガ被告ヲ受ケル其場合ハ、乙ノ人民ハ補償ヲシナケレバ保存林ニシテ貫フコトハ出來ナイト云フコトニナル、丁度山黨ト河黨ノ間ニ、是非是ダケノ償ヲシナケレバ出來ナイト云フコトニ爲リマスルト、山黨ガソレダケノ補償ヲ負フテ出ルト云フコトニ爲ル、サウスルトナカノ、出來ナイコトニ爲ル、況ヤ森林ノコトナドハ、ドノ位ニデモ積リ得ルモノデ、大變高ク積ツテモ宜シイ、低ク積ツテモ宜シイ、ソレデ所有主ガ此一本ノ木ガ五十圓スルト云フモ、七十圓スルト云フテモ、一方ニハ評價スルト云フコトハアツテモ、事實ノ上ニハナカノ、都合能ク參ラヌ、政府ハ固ヨリ國家ノ行政殊ニ森林經濟上ニ對シマシテハ、一ツノ最上權ヲ有ツテ居リマスルノデアリマスルカラ、之ヲ氣ノ毒デハゴザイマスケレドモ補償セヌト云フコトニ爲リマセヌト、實際ニ行フコトハ出來マセヌコトニ爲リマス、又成ルベク禁伐林ハサセヌ積デゴザイマスガ、ソレデゴザイマスカラ農商務大臣ガ必要ト認メタ場合ニ禁伐林ニスルト云フ、飽クマデ禁伐林ト云フコトハ餘計サセタクナイト云フコトデゴザイマス、偶ニアツテモ補償ハ除キタイト云フ積デゴザイマス、ソレカラ三十九條デス、修正ノ三十九條ニ、是モ先刻質問ガ出マシテ委員長カラモ御答ガゴザイマシタガ、此組合ノ事デゴス、所謂林業組合ノ事デスガ、是ニ官林ト御料林ヲ編入スルト云フコトハ、政府ハ徹頭徹尾御同意ハ出來得ナイ、ナゼ出來得マセヌカト申スニ、第一ハ組合ノ費用ノ賦課ノ場合デゴザイマス、組合ノ費用ヲ賦課シテ參リマシタ場合ニ、豫算ガゴザイマセネバ政府ハ出スコトハ出來マセヌ、然ルニ政府ノ豫算ハ諸君モ御承知ノヤウニ、來年度ノ豫算ガ、前年度ノ五月三十一日ニ概算ヲ作ツテ各省大臣カラ大藏省ニ出サナケレバナラヌデゴザイマスカラ、林業組合ガ其當年ニ至リマシテ組合ノ費用ヲ賦課シテ參リマシタ所ガ、豫算ガナケレバ出スコトハ出來ヌ、然ラバ豫メ豫算ヲ作ツタ宜カラウト、是ハ當リ前デゴザイマスガ殆ド其目途ガ立チマセヌデゴザイマスト云フノハ、此法案ニ依ルト、ドレ程官林ヲ編入スルカ、ドレ程官林ニ對シテ賦課シテ參ルカ、其金額ハ少シモ分リマセヌ、御承知ノ通民林モ七百餘万町歩デゴザイマス、官林モ七百餘万町歩デゴザイマス、是ニ御料林ヲ加ヘルト云フコトニ爲ル、サウスルト、或處デハ官林ガ大變多クナリ、或處デハ民林ガ大變多クナルト云フ場合ガゴザイマセウト思ヒマス、官林ニ向ツテ賦課シテ參リマスル費用ハ、何ヲ標準トシテ參リマセウカ、第一此點カラ甚ダ危険デアアル、現ニ此中ニハ奈良地方カラ御出ニナツテ居ル議員モゴザイマシテ、御承知モゴザイマセウガ今日民林デゴザイマシテモ、町村稅ヲ森林ニ賦課致シマシテ非常ニ其森林所有者ガ難儀ヲ致シテ居ルコトガアリマス、ソレハドウアルカト云フト、爰ニ百圓森林ノ賣上代ガアルト、之ニ向ツテ百分ノ八ノ賦課ヲシテ居ル、既ニ民林ノ所有者デスラ如クデアリマス、若モ官林ヤ御料林ヲ以テ此筆法ヲ以テ賦課サレマシタナラバ大變ノコトニ爲リマス、況ヤ官林ニハ租稅モゴザイマセズ公課モ賦課シテゴザイマセヌ故ニ、他ノ公有林若クハ民有林ノ如キ、公課モ

受ケ賦稅モ受ケルモノハ價ヲ引上ゲルコトハ分ツテ居ル、ソレニ反シテ官林ハ高クスルト云フコトハ論ノナイ事デアリマス、ソレデ森林ノ箇所ハドノ位アルカト云ヘバ、町歩ハ分リマセヌガ、五段歩平均ニシテモ一千五百万カラゴザイマス、是ト官林トヲ一絡ニシテ組合ヲ拵ヘルト云フ、サウ云フ場合ニハ、ドコソコニ今組合林ガ起ツテ來ルカ、例ヘバ二十九年度ニハ組合林ガ五十シカ起ラヌト思ツタモノガ、三百起ルカ五百起ルカ分リマセヌサウスルト豫算ノ立テ方ハゴザイマセヌ、豫算委員會ニ於テハ、サウ云フナレバ豫備金カラ出シテモ宜イジヤナイカト云フ方モアリマシタガ、豫備金ト云フモノハ憲法ニ依ツテ見テモ、會計法ニ依ツテ見テモ、サウ云フ場合ニ支出スベキモノデナイト云フコトハ、明デゴザイマス、サウスレバ官林、民林、御料林ヲゴツチャニシテ組合ニスルト云フコトハ實ニ困難デアリマス、單リソレノミデハゴザイマセヌ、原案ノ第三條デゴザイマシテ「公有林社寺林」ト云フ下ニ及「民林」ト云フコトガ委員會デ削除ニ爲リマシタ、其削除ニナリマシタ趣意ハ、民林ニ迄森林ノ保續經濟ト云フコトヲ制限スルト云フ——掣肘スルト云フコトニ至ツテハ甚ダ不都合デアアル、民林ハ自由ニ伐リ得ルコトガ出來得ナケレバナラナイ、例ヘバ保續ノ經濟ガ破レヤウト取レヤウト構ハヌ、收利ガ多ケレバ民林ハ伐ラナケレバナラヌト云フ所カラ、是ハ除ケタノデゴザイマス、所ガ其主義デゴザイマスルト、木ノ生長等ガドウナラウト民林ハ構ヒマセヌ、詰リ資本ニ對シテ潤利ノ多イ時ニ伐リマスカラ、森林ハ荒廢シヤウトドウナラウト構ハヌト云フコトニ爲リマス、然ルニ此民林ノ趣意ハサウシテアルニ拘ラズ、公有林社寺林ハ之ヲ必要トスルカラ此條ヲ殘ラシテアル、況ヤ御料林、官林所謂國有林ノ如キハ最モ保續經濟ヲ大切ニシナケレバ濟マナイノデアリマス、是ハ諸君モ御承知デアリマス、一方ニハ保續經濟ヲ立ツベキ官林ノ御料林ト一方デハ保續經濟ニ反對スル經濟ヲ立テル、民林ヲソレヲ一絡ニシヤウ、現ニ經濟ノ取扱ノ上ニ於テ甚ダ不都合ヲ生ズルノデアアルカラ、組合中ニ——林業組合中ニ官林、御料林ヲ入レルト云フコトヲ政府ニ於キマシテハ何處迄モ御不同意ヲ申上ゲナケレバナラヌ(齋藤長輔君)新タノ三條ヲ御覽ナサイト呼フ)分リマシテゴザイマス、三條ノ新タノ條項ハ、政府委員ガ委員會ニ御頼ミ申シテ入レテ戴イタ條デアリマスカラ、最モ能ク承知シテ居ル、是ガナケレバ荒廢スルノデス、是ハ保續經濟トハ別、森林ノ荒廢ノアル場合ヲ云フノデス、ソレカラ原案ノ九十三條デゴザイマス、固ヨリ今日ノ場合デゴザイマスカラ簡單ニ申上ゲマスガ、最モ重要ナル問題デゴザイマシテ、御承知ノ通り、是ハ一月中ニ出シタ法案デ、今日始テ報告ニ爲ツタ位デゴザイマス、此原案ノ九十三條、之ヲ刪除ニ爲リマシタ、所ガ、原案ノ九十三條ハ最モ必要ナル條項デゴザイマス、ナゼカト申シマスニ、此罰則ヲ御覽下サルト能ク分リマスガ、此森林犯罪ノ場合ニ向ツテ、即チ森林刑法上ノ事デゴザイマスガ、總テ——總テモゴザイマセヌガ、原案ノ六十三條ノモノデゴザイマスレバ二圓以上百圓以下ノ刑ニ處セラレ、其他ハ總テ賦額ニ

依ルコトニ爲ル、賦額ニ基イテ刑ヲ極メルコトニ爲ツテ居ル、然ルニ其刑ヲ極メル賦額ノ算出標準ガナイト云フコトニナツタナラバ、大變裁判上ニ困難ヲ感ズル、裁判所ガ第一檢事ガ困リマス、檢事ガ何ヲ標準ニ求刑シテ宜シイカ、ソレカラ豫審判事ハ何ヲ標準ニスルデアラウカ、裁判官モ亦サウデアアル、サウスルト此場合ハ必ズ森林官ヲ呼ンデ鑑定ヲサセナケレバナラヌト云フコトニナリマセウ、森林官ヲ呼ンデ檢事モ鑑定シ、豫審判事モ鑑定シ、ソレカラ公判ニ回ツテ鑑定ヲサセル、斯ウ云フコトナラバ大變ナ手數ニ爲ル、其鑑定ハ何人デアアルカ、森林官デナケレバ出來ナイ、然ルニ之ヲ削除ニ爲ツタ所以ヲ聞クト、農商務大臣ガ定メルカラ往カナイ、若シ農商務大臣ハ、官林ノタメニ不當ナ算出ヲシテ標準ニスルカモ知レヌト云フ御懸念カラ除イタト云フコトデアアル、然ルニ却テ農商務大臣デナイ、森林官ガイッデモ十八十色ニ極メルト云フコトニナルノハ、事實ノ上ニ不便ヲ感ズルノミナラズ、結果ガ宜シクナカラウト思ヒマス、農商務大臣ガ定メルノハ三年間ノ賣買ノ標準ヲ取ツテ、之ヲ平均シテ拵ヘル積リデゴザイマス、ソレカラ此新ニ本案ニ挿入ニ爲リマシタ、第八十三條ヨリ第八十七條迄、簡單ノ御聲モ出マシタガ、之ニ對シテハ少シ御忍ヲ願ヒタイノデゴザイマス、此八十三條、此八十三條ノ中ニ最モ困難ヲ感ジマス、所有、分收、使用、收益ト云フコトゴザイマス、使用、收益ノ權迄ヲ民有ニ引戻スト云フコトゴザイマス、是ハ非常ナ困難ナ事デスト、申シマスルハ、是ニ對シテハ委員會ニ於キマシテ幾度カ政府委員ガ極力御不同意ヲ申シマシタケレドモ、ドウシテモ委員會デ御承知ニナラナイ、何ゼト申シマスルト、此使用、收益ハドウアルカト云フト、是マデ山手米、或ハ山永、秣永ト云フヤウナ運上ヲ致シテ居リマシテ、或ハ下草、或ハ小柴、進デハ末木、樹根、其他堰用材デゴザイマス、或ハ橋梁用材デゴザイマス、又更ニ進デ水害其他火災等ノ場合ニハ建築用材ヲ取ツタ、斯ウ云フコトゴザイマス、御承知ノ通、之ヲ木會デ申シマスレバ五木、五木ノ外ハ是マデ或ハ採收セシメ、或ハ薪炭材ニ取ラセルトカ云フコトガアリマス、是ハ木會ニハ限リマセヌ、各藩留木ノ外ハ取ラセ、コトガアル、然ルニ是ニハ義務ガアル、百本取レバ一万本植エナケレバナラヌトカ、盜伐ガアレバ其地元ノ各村ガ責ヲ負フテ連坐シ、其上ニ科植ヲスルト云フコトガアル、加之運上米ナリ、山手錢ナリ出シテ居ル、然ルニ今度ハソソナモノハ出サナイ、或議員ハ其義務ヲ持タシテモ宜イシヤナイカト言ハレタガ、是ハ今日ノ社會ニ到底義務ヲ持タセルト云フコトハ出來ナイト思ヒマス、之ヲ法律中ニ加ヘテ、サウシテ引戻シマスルト云フコトニ爲リマシタナラバ、森林ト官林、御料林ノ如キハ、成ル程或ハ五木ニ類スルモノヲ除クノ外ハ皆ヤラナケレバナラヌト云フコトガ起ツテ參リマセウ、併ナガラ若シ此中ニヤリ得ルモノモアルカモ知レマセヌガ、マア取調ベナケレバ到底分ラヌニ依ツテ、今日御同意ガ出來ナイ、斯ウ云フコトヲ委員會デ申シテ、十分ニ御讓ヲバ申シタ、免ニ角是カラ取調ヲ致シテ、或ハ之ヲ民有ノ權トシテ下ゲ得ルコトガ出來ル

ナラバ其時ニ下ゲマセウ、併ナガラ是マデ其事ハナイ、或ハ一方ニハ非常ニ危険デ、ドレ程出テ來ルカ分ラヌ、御承知ノ通、各藩々々或ハ正徳、或ハ寶曆、年度々々ニ慣習ガ變ツテ來テ居ル、然ラバ其慣習ヲ以テスルト云フコトモ、ソレモ分ラヌ、ソレノ調ヲ見ナケレバ、今日之ヲ入レルハ極テ危険デアアルノデス、又事實ニ於テハ或議員ハ五木ノ外ハヤルト云フコトヲ言ハレタカ、若シサウデアアツタナラバ大變困ル、五木ハ後ニ槻ヲ加ヘテ六木ト爲ツタ、然ルニ何レノ時代ノ慣行デアアルカ分ラヌ、之ヲヤルト云フコトニ爲ツタナラバ、其結果森林ニ荒廢ヲ來スト云フコトハ分ツテ居ル、一方ニ副産物ノ如キデアアツタナラバ、無代デ下付スルト云フ途ガ開イテアルノデスカラ、之ヲ願フテ參リマスレバ許スコトニシテ居リマス、現在許シテ居ル處ガ段々ゴザイマス、後トハ此詰リ第八十三條ノ使用、ソレカラ收益ト云フコトヲ加ヘマシタ關係カラシテ、第八十六條迄ハ均シク政府ノ同意ヲ致シ兼ネル所デゴザイマス、所デ、一體此八十三條カラ八十七條マデヲ御加ヘニナツタト云フノハ政府デハ能ク分リマセヌ、是ハ少シ此法案ニ對シマシテハ、特別ナモノヲ御入レニナツタノデ、或ハ當議會カラ委員ニ御付託ニナツタ其御付託以外ニ涉ツタ事デハナカラウト思ヒマス、ト申シマスモノハ原案ノ第百條ノ官民有區別ノ處ガアルデハナイカト云フ御説デシタ、ケレドモ是ハ官民有區別ノ事ニ就イテ種々願ガ出テ居リマス、今デハ四願、五願、六願ト云フニ爲ツテ居リマス、ソレハ不都合ガアツテ僞證ト云フ場合ニ下ゲルコトガ出來ナイ、下ゲテシマフト又新證據ヲ發見シタカラト云フト、又是モ僞證デアルト云フト下ゲル、下ゲルト又持ツテ來ル、ソレデアアルカラシテ到底是デハ仕方ガナイ、此法律ヲ定メナケレバナラヌト云フ點カラ、其弊害ヲ矯メルタメニ唯百箇條ヲ置キマシタノデ、然ルニ今度ハ新ニ處分スル法ヲ此所ニ御入レニナツタ、抑、此處分ヲスル法ト云フモノハ、一體是ハ委員會ガ協議員ヲ選ンデ、協議員ガ御注文カラ出シタ、政府モ薪薪版ヲ以テ是ダケナラバ、御同意ハ出來ル、併シ之ヲ此法律ニ入レルト云フコトハ可笑シイ、固ヨリ最初カラ特別法ニスルト云フノガ委員會ノ御注文デス、官林管理法、サウシテ此法律其外ニ官民有區別ノ處分法、斯ウ云フ御注文デアアツタガ、併ナガラ官民有區別ノ事デゴザイマシテハ特別法ニシテ出シマスモノモ、政府ハ是マデヤリ來ツタモノデ、ソレヲ範圍ヲ廣クシテ所有權ニ係リマスモノダケハ御同意致サウト云フテ出シマシタ、其出シタモノニ使用權ノコトヲ御加ヘニナツタ、サウシテ此中ニ御載セニナツタ所ガ、諸君モ御聽キデゴザイマセウガ、官民有區別ニ就キマシテ出テ居リマスモノ、百中ノ七八ハ僞證デゴザイマス、ソレガタメニ常ニ取締ニ最モ困難ヲ感ジマス、過日モ委員會ガ遂ニ秘密會ト爲リマシタノモ、此事情ヲ御話スルタメニ致シタ位デゴザイマス、是ハ或ハ委シク御聞及ノ方モゴザイマセウカラ申上ゲマセヌガ、現今不都合ナモノガ澤山アリマス、況ヤ使用收益ト云フモノマデ出スコトニナツテ、之ヲ慣行ニ依ツテ取ルト云フコトニ爲ツタラ、幾千ノ事件ガ出テ來ルカモ知レナイ、其間ニハ今ノヤウナ

僞證方出ルダラウト思フ、併シ是ハ豫想ニ屬シマスカラ之ヲ以テ不同意トハ申シマセヌ、ソレカラ第八十七條ニ「請求者ニシテ農商務大臣ノ處分ニ不服アルトキハ其處分ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得」トゴザイマス、是ハ政府モ絕對の不同意ヲ云フデモゴザイマセヌケレドモ、甚ダ不穩當デゴザイマセウト云フコトヲ度々申上ゲマシタ、然ルニ委員會ニ於テ不都合デナイ、元ト權利問題デアル、權利ノ争デアルカラ、司法裁判所即チ地方裁判所ニ行ッテ宜イト云フ御説デアル、所ガ權利ノ争デハナイ、權利ト權利トナラバ司法裁判所ニ行クノガ當然デアル、然ルニ此所ニ書イテアルノハ「請求者ニシテ農商務大臣」ノ農商務大臣ハ即チ行政官廳ノ代表者デア、行政官廳ノ違法處分ト云フモノハ、憲法第六十一條ニ規定シテアル、是ニ依ッテ別ナ法律ヲ以テ定メラレタ所ノ行政裁判所ノ裁判ニ屬スベキモノガ、司法裁判所ニ行カナケレバナラナイ、併シソレハ法律ヲ別ニ措ヘレバ宜イ、斯ウ云フ御説モアリマセウガ、サウスルト行政權モ司法權モ、メツチャニナッテシマフ、ソレダカラシテ憲法ノ精神ニ對シテモ穩當デナイト存シマス、此事ハ種々申上ゲマシタケレドモ、遂ニ御聽入ガナイ、是ハ諸君ニ於テモ不都合デアルト云フコトハ御認メニナルコト、存シマスカラ、政府委員カラ餘リ委シクハ申上ゲマセヌ、先ヅ大體斯ウ云フモノデゴザイマスノデ、何卒此八十三條カラ八十七條マデハ削除ニ相成リマスコトヲ、滿場諸君ニ御贊成アラントヲ希望致シ、又併テ成ルベク原案ヲ復活シ、又先ニ述ベマシタ不當ノ各條項ニ就キマシテハ原案ニ復シ、且ツ此全體ニ取リマシテモ、成ルベクハ原案ニ復活アラントヲ希望致シマス

○西谷金藏君(百七十七番) 政府委員ニ一寸質問シマスガ、政府委員ハ八十三條ニハ反對デアルト云フコトデアリマスカラ御尋ヲ致シマスガ、原案ノ百條ニ「地租改正ノ際官有ニ編入セラレタル森林原野ニ對シ民有タルヘキ證據ニ依リ地所又ハ立木竹ノ引戻ヲ請フ者ハ云々」トアルデスカ、明治六年ニ舊地券ヲ發行シタ際ニ、地券ヲ下付シマシテ其際組合ノ性質ヲ帶ビタモノガアル、其組合働方ノ争論ヲ致シタモノガ澤山アッタデス、サウ云フモノハ殘ラズ争論地ハ其當時ノ處分ニ依ッテ、今ノ官有地ニ編入シテアルノデゴザイマス、是ハ甲村ト乙村トノ間ニ、働方ノ厚薄ノタメニ遂ニ官有ニセラレタノハ最モ處分ノ不當ニナルモノデアルト思フ、サウ云フモノハ、是マデ幾ラ出願シテモ民有ニ下付スルコトヲシナイ、果シテ百條ト云フモノヲ活シマス場合ニ於テハ、左様ナモノハ政府ハ民有ニ下付スル見込デアルカ否ヤト云フコトヲ御尋シタイ

○政府委員(高橋琢也君) 御答致シマスガ、御質問ノ所有權ハ舊ト誰ニ在ッタノデス、民有地トシテ町村ガ持ッテ居タ譯デゴザイマスガ  
○西谷金藏君(百七十七番) 争論ノナカッタモノハ殘ラズ民有ニ爲ッテ居ル、然ルニ争論ノアルモノハ殘ラズ官有ニ爲ッテ居ルノデス  
○政府委員(高橋琢也君) サウ云フモノハ舊ト公有地デアッテ、所謂町村ナ

ラ町村ガ所有致シタモノデアルト云フ證據ガアレバ、何時デモ下戻ガ出來マス  
○西谷金藏君(百七十七番) 宜シイ、ソレデハ其争論ノ出ナカッタモノト争論ノアッタモノト同一ノ舊地券ヲ受取ッタ、舊地券ト云フ證據ノ上デ云ヘバ、争論ノアッタモノモ、ナイモノモ同一ノ地券ヲ持ッテ居ッタ、然ルニ争論ノナカッタモノハ民有ニ爲ッテ居ル、争論ノアッタモノニ限り、官有ニ處分ヲシタト云フコトニ爲ッテ居ルモノハ、皆民有ニ下付ルト云フ御見込デスナ  
○政府委員(高橋琢也君) ソレガ二ツゴザイマス、元ト争論ノアッタ場合デモ、ドウモ斯ウ云フ争論ガアッテ困ルカラ、寧ろ是ハ官ニ上納シタ方ガ宜イト、所謂今日カラ申セバ上地シタ方ガ宜イト云フノデ、官ヘ出シタモノモゴザイマス、或ハ官カラサウ争論ガアッテハ仕方ガナイカラト云フテ、或ハ郡役所等カラ引上ゲタト云フコトモゴザイマス、其種類ガ二ツアル向ガ、上地シタト云フ性質ノモノナラバ下グルコトハ出來ナイ、官ヨリ取上ゲタモノナラバ證據ガアレバ下ゲマス  
○西谷金藏君(百七十七番) ソレデ、其雙方ト云フモノハ今日ハ和議ヲシテ居ル、今日ハ一向議論ハナイト云フコトニ就イテモ、無論民有ニ下グルト云フ性質ヲ持ッテ居ルモノデアリマスレバ……

○政府委員(高橋琢也君) 其性質サヘゴザイマスレバ何時デモ下ゲマス  
○齋藤長輔君(二百九十九番) 高橋君ノ反對セラレタ所ノ箇條ハ澤山ゴザイマスケレドモ、私共ハ委員會デ伺ッテ居ッタノデゴザイマシテ、大概腹ニゴザイマスカラ、深く此處デ質問ハ致シマセヌ、併シ唯能ク確メテ置カナケレバ、甚ダ吾々、此委員ニ爲ッテ體面ニ關スルコトガゴザイマスレバ、八十三條以下ヲ議シタト云フモノハ、此委員ガ付託外ノ事ヲ議シタモノデアルト云フコトヲ、御斷言ニナッタヤウニ私ハ聽取リマシタ、果シテ特別委員會ハ議院法ニモアリ、衆議院規則ニモアルヨリハ、其章程ニ當ッテ果シテ森林特別委員會ト云フモノハ、付託外ノコトヲ議シタト云フコトガ政府委員ガ御斷言ニナッタ以上ハ、吾々モ餘程議論ニ對シテハ不面目ノ事モアル、飽クマデモ之ニ就イテハ論ジナケレバナラヌコトガゴザイマスレバ、其御精神ノアル所ヲ、ハッキリ御述ニナランコトヲ希望致シマス  
○政府委員(高橋琢也君) 御答ヲ致シマス、唯今本席カラ述ベマシタノハ、付託外ノ事デハナカラウカト思ヒマスト云フコトヲ言ヒマシタ、決シテアルト斷言ハ致シマセヌ

○齋藤長輔君(二百九十九番) 然ラバ政府委員ガ付託外ノ事ヲ議シタヤウニ思ッタト、唯言ッタノデゴザイマスナ  
○政府委員(高橋琢也君) 左様デゴザイマス  
○齋藤長輔君(二百九十九番) 宜シウゴザイマス  
○依田道長君(百番) 先刻ドナタカノ質問ニ似寄ッタヤウナ質問デアリマス



ガ、此地券ノ際ニハ官民未定地ト爲テ居リマシテ、其後ニ至ツテ明治十四年ニ官有ニ——誤ッテ官有ニ編入サレタ、此際ハ他縣ニ比類ナキ間違ヲ山梨縣ハ致シテ居リマシタ、縣知事ノ見込ニ依ッテ人民ニ任シテ置イテハ山ガ荒レルト云フニ依ッテ、官有モ七八通モ入レテ、其時ハ餘程種々沸騰致シマシタ、沸騰致シマシタガ、知事ガ其時ハ一時宥メテ、二十箇年間極安イ税金郡有ニ爲ッタモ同ジコトニシテヤルカラ、一時鎮マレト云フヤウナコトヲシテ、一時ハ縣會ノ議員マデモ騷出シタコトガアリマシタガ、漸ク鎮リマシタ、請願致シタコトモアリ、裁判所ニ訴ヘタコトモアリマス、其後一旦ハ農商務省ノ管轄デサウ云フコトニ爲リマシタガ、其後御料林ニナツテ居リマス、サウ云フ誤謬デ官有ニ編入サレマシタノハ、今日請願ヲ致シマスレバ下戻シナリマスカ

○政府委員(高橋琢也君) ソレハ事實問題デアリマスガ、果シテ民有タルノ證左ガ確ニゴザイマスレバ、多分下戻ニ爲リマセウト思ヒマス

○依田道長君(百番) ソレハ一概ニハ皆民有ト爲ルベキモノトハ思ヒマセヌ、大部分ガ間違ッテ數年間苦情ヲ唱ヘテ居リマス、今日御料局ニナリマシテモ、ソレハ矢張請願ニ依ッテ御下ゲニナリマスカ、證據ニ依ッテ御下ゲニナリマスカ

○政府委員(高橋琢也君) ソレハ一向差支ガゴザイマセヌ、現在シテ居リマス、山梨若クハ静岡皆ヤツテ居リマス

○山田泰造君(二百八十七番) 八十三條ニ就イテ本員モ少シク事實上御尋ヲ致シタイ、彼ノ議會ガマダ開ケマセヌ、以前ノ項、即チ三島通庸ガ虎狼ノ心ヲ逞シウシテ、政府ハ遊惰安逸ニ耽リ最モ暴威ヲ振ハシタ頃、農商務大臣ハ私有ノ森林ヲ官有ニ没入シ、裁判ヲ蹂躪シ、司法權ヲ侵シ、サウシテ人民ノ私有林ヲ奪ツタト云フコトハ澤山アルデゴザイマセウ、是ハ今ノ政府委員ハ御存ジナイカモ知レマセヌケレドモ、從前ノ習慣ニ對シ私有ノ證據アルニモ拘ラズ、種々ナル口實ヲ設ケテ之ヲ奪ツタト云フ事實ハ澤山アル、然ルニ此法文ガ出テ其事實ガ發見スル、農商務省ノミナラズ、今日マデノ大臣モ不法或ハ收賄等種々ナル事ヲ發見スルガタメニ、之ヲ妨グノデハアリマセヌカ、是ヲ私ハ御質問致スノデア

○政府委員(高橋琢也君) 二百八十七番ノ御質問ハ甚ダ要領ヲ得マセヌガ、以前ノ大臣ハ唯暴戻ノ事ヲシテ民地ヲ奪ツタト云フヤウナ御話デゴザイマセガ、本政府委員ハ少モソレハ存ジマセヌ

○山田泰造君(二百八十七番) 古イ事デアリマスルガ、政府委員ハ大抵御承知ガアラウト思ヒマシテ御尋シタノデアリマス

○草刈親明君(二百二十一番) 私ハ政府委員ニ謹ンデ承ツタコトガアリマス、齋藤君ニ答ヘラレタル政府委員ノ答辯デアリマスガ、齋藤君ノ質問ノ要領ハ、政府委員ノ申サル、ニハ、此森林法案ノ特別審査委員ハ權限外ノ事ヲ爲シタトデアルト云フコトヲ、明言サレタルヤ否ヤト云フコトヲ聞キタイト云フコトデゴザイマシタ、其答辯トシテ高橋君ガ權限外ノ事デアルト斷言ハ致サヌデア、付託外ノ事デアナイカト思フト云フコトヲ斷言シタト云フ、是ハ私ハ甚ダ怪シカラヌコト、思フ、何トナレバ若シ政府委員ノ云フ通り、委員ハ權限外ノ事ヲ致シタト斷言ハセヌ、致シタモノト思フト云フコトヲ斷言スルト致シタナラバ政府委員ハ此議員ニ對シテ議員ハ馬鹿ダ、當院ノ議員ハ犯罪人

トト希望致シマス、

○議長(楠本正隆君) 是ハ別段ノ注意ト思ヒマスカラ……

○工藤行幹君(百十番) 唯今政府委員ノ言ハレタ事ニ就イテハ、委員ノ經過トハ甚ダ相違デアル事ガアル故ニ、委員長代理トシテ一應私ガ辯明致シマス

○議長(楠本正隆君) 質問ノ終リタル後……

○早川龍介君(二百一十一番) 政府委員ノ説明ニ就イテ能ク分リマシタガ、一寸承ツテ置キタイノハ絶對的ニ不同意デアルト申サレタ箇條ト、ソレカラ是ハ成ルベクハ止メテ貫ヒタイト申サレタ箇條ト、ソレカラ此八十四條カラシテ此新規ニ差加ヘラレタ箇條ハ、不同意デアルヤウデモアリ、不同意デナイヤウデモアリ、少シク其處ガ判明シマセヌカラ、尙ホドウカ蒞蒞版デ政府カラ出シタケレドモ、ソレハ是ニ這入ル積デハナカッタカラ、不同意ダト云フヤウニ述ベラレタヤウニ聽イタト思ヒマスガ、其處ヲ尙能ク分ルヤウ……

○政府委員(高橋琢也君) 政府ハ蒞蒞版デ以テ、第一條、第二條、第三條、第四條、即チ四箇條ヲ蒞蒞版摺ニシテ委員ノ御求ニ依ッテ差出シマシタ、ソレニハ使用、採收ト云フモノハゴザイマセヌ、ソレヲ委員ノ方デ又更ニ御加ニナツタ、且之ヲ出シマシタ場合ニ、元來特別法ニスルト仰シヤルノデゴザイマシタ、ソレデ特別法トスレバ、當期議會ニ出スニモ大變ニ日モ切迫シテ居ルカラ、或ハ問ニ合ハヌカモ知ラヌ、サウスルト云フト、森林法バカリ通過シテ、特別法ノ即チ官、民有區別ノ事ガ通過シナイ、ソレデハ困ルカラシテ、寧ろ森林法中ニ入レヤウ、斯ウ云フヤウナ委員ノ御説ガゴザイマシタ、ドウモ是ハ少シ這入ラヌヤウニ思ヒマスル、併シ這入レバ御入レニナツテモ宜シイ、政府ガ出シマシタ部分ナラバ、蒞蒞版ダケナラバ這入ツテモ宜シイト云フコトヲ申上ゲタノデゴザイマス、ソレカラ又今草刈君カラ委員ガ付託外ノ事ニ就イテ云々ト云フコトヲ御答メヲ蒙リマシタガ、政府委員ノ或ハ申上ゲヤウガ惡ルカッタカモ知レマセヌ、申上ゲヤウガ惡ルカッタラ御免ヲ蒙リマスガ、其實先刻申上ゲマシタノハ、委員會ニ於キマシテ——委員會ニ於キマシテ、即チ御協議ノ時デゴザイマス、委員會ニ於キマシテ之ヲ御入レニナ

ルコトハ不穩當デゴザイマスルヨ、一寸考ヘテ見ルト、委員ガ付託外ニ涉ルヤウニ思ヒマスル、ソレヲ特別委員會ガ斯ク御入レニナツタト云フコトヲ申上ゲタ、併ナガラソレモ惡ルイト仰デゴザイマスルナラバ、取消シマス

○早川龍介君(二百一十一番) 其今ノ政府カラ御出シニナツタ箇條ト、新ニ委員デ差加ヘラレタ箇條ガ御分リニナツテ居リマスカ

○工藤行幹君(百十番) 議長——委員會ノ……

○議長(楠本正隆君) 委員會ノ意見デゴザイマスカ

○工藤行幹君(百十番) 委員長ニ代テ一應……

○議長(楠本正隆君) 委員長ノ報告ハ既ニ濟ミマシタガ……

○早川龍介君(二百一十一番) ドウデスカ、唯今ノハ……

○政府委員(高橋琢也君) 第九ダケガ新ニ這入リマシタ

○早川龍介君(二百一十一番) サウスルト、八マデハ政府委員ハ御同感デ這入ツテモ敢テ差支ハナイノデスカ

○政府委員(高橋琢也君) 左様デゴザイマス

○早川龍介君(二百一十一番) サウシマスルト、尙ホ承ツテ置キタイノハ、唯

今百條が削レマシタ所デ、是ニハ條項ニ地租改正ノ際云々トアリマシテ、唯今ノ御辯明ヲ——ドナタカニ御辯明ニ爲ッタ所デハ、證據物ガアレバ今日唯今引下ゲルト云フコトノヤウニ御辯明ガアツタ、サウスレバ此箇條ハ地租改正ノ際云々ト云フコトヲ書キマセヌデモ、證據物ニ依ツテ下ゲレバ詰リ養文ノヤウニ思フノデスガ、政府委員ガ此條項ヲ是非入レルコトヲ望ムト云フノハ、ドウ云フ譯デアリマス

○政府委員(高橋琢也君) 所有權ニ關シマシタ方ハ宜シイ、所有ト分收トハソレデモ宜シイ、唯使用ガ往ケナイ、使用、採收ノ事ニ爲リマスルト、ソレガ往ケナイデアリマス

○早川龍介君(二百十一番) サウスルト、モウ一ツ伺ヒタイ、本條ニ「官ヨリ下附拂下トアリマス、今日官ノ字ヲ使フテモ能ク分リマスル、此前文ノズツト箇條ヲ列ベタ處ヲ見マスルト、舊公簿上トカ、或ハ高受納稅トカ云フコトモアリマス、シマスルト維新前ノ事モ承ケテ居ルヤウニモ思フ、サウスルト官ト申シマスルモノハ、或ハ諸家、大名、國守、旗下、或ハ所謂將軍家トカ、或ハ長多イコトデゴザイマスガ帝室ト云フコトハ、總テ此官ト云フ文字ヲ指シテ居ルト看做シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(高橋琢也君) ソレハ皆這入ツテ居リマス

○早川龍介君(二百十一番) サウスルト、官ト云フノハ帝室ヲ始トシテ、末藩ニ至ルマデヲ官ト御指シニナツタデアリマス

○政府委員(高橋琢也君) 左様デゴザイマス

(此時發言ヲ求ムル者多シ)

○議長(楠本正隆君) 質問ヲ先ニ致シマス——喜多川孝經君

○喜多川孝經君(百六番) 私ハ一ツ質問ヲ致シマスルガ、山林ニ就イテハ、今官有トカ、或ハ民有トカ云フ區別ヲ御立テニナツテ居リマスケレドモ、元々ズツト古クカラ官有デ來タモノ、外ハ、殆ド地租改正ノ時分ニ無理ニ官有トシテ取上ゲタモノデアアル、ソレデ或ハ甲村ニハ同シ山ノ續合デアツテ、同シヤウナ收益ヲ得テ居ッタモノガ、地租改正ノ際ニ其立入料トカ、何ントカ云フモノヲ所謂山年貢ノ如ク、同様ニ各區ニ賦課シテ、徵收シテ居ッタモノデ、其形ヲ作ツタモノハ之ヲ民有ニ下渡ニ爲ッタ、ソレカラサウナクシテ、村中ノ共同費ヲ以テ其山ノ立入料ヲ拂ッタモノハ、悉ク是ハ官有ニ爲ッタ、シテ見マスルト、其調ベニ依ツテハ詰リ民有デアツタモノヲ官有トシタト云フコトハ、事實ニ於テ争フベカラザル事デアラウト思フ、ソレハ當時ノ話デゴザイマスルガ、尙ホ改メテ承リタウ存シマスノハ、所謂保存林ト云フモノハ、是ハ國家ニ於テドウシテモ國有ノモノニシナケレバナラヌ、サリナガラ先刻申上ゲマスルヤウナ官有ニ無理ニ繰込シヤウナ山林ヲ、今日國家ガ所有ラシテ居ッテ利益ガアルナラバ、マダシモノコトデアアルガ、ナカク利益ノアル處ハ極ク少カラウト私ハ思フ、シテ見レバ、損ヲシテ、然ル上ニ尙人ノ苦メテ、サウシテ尙國有ニシナケレバナラヌト云フ必要ハ何處ニ在ルノデアアルカ、斯ウ云フコトヲ一々承リタイ

○政府委員(高橋琢也君) 御答致シマス、唯今ノ喜多川君ノ御質問ハ大變事實ヲ御述ニナリマシタデ、是ニ就イテ一應官ニ歸シマシタ由來ヲ御話申シマスガ、成ル程地租改正ノ際ニハ、各地方毎ニ數百ノ調査委員ガ出マシタノデゴザリマスカラ、或ハ中ニハ今御話ノヤウナモノガアルカモ知レマセヌト思ヒ

マス、併ナガラ一體ニ證據ガゴザイマシタモノハ、是マデ立派ニ私有シタト云フ形跡ノアルモノハ、悉ク皆讓ツテ居リマスル位デゴザイマス、唯當時證據ヲ持ツテ來ルコトガ出來ナイ、簿簿ノ抽斗、或ハ佛壇カラ後トテ證據書類ガ見付ツタト云フヤウナモノガ今日出マスノデ、地租改正ノ際ニ暴戻ニ依ツテ取ツタノハ餘リナカラウト思ヒマス、唯今申シマシタモノハ、ソレハ今日デモ皆下戻ヲシテ居リマス、其方ナラバ所謂部分林ノ如キ、公有林ノ如キデモ下戻ヲ致シマス、唯慣行ニ依ツテ主副產物ヲ取ツタモノハ許シマセヌ、斯ウ申スデアリマス

○工藤行幹君(百十番) 先刻ノ許シヲ得タイ

○議長(楠本正隆君) 工藤君ニ御相談致シマスガ、委員長ノ居ラザルトキハ、委員長ノ代理トシテ御説明ナサルモ宜シウゴザイマスガ、委員長ハ現ニ報告濟ニ爲ツテ、是カラ贊成、反對ノ登壇ヲ促ス場合デゴザイマスカラ、唯今政府委員ノ論辯ニ就イテ殊更ニ御議論ヲ爲サレヌデモ、適當ノ場合ニ至ツテ許シマスカラ、議長ニ御任セヨ願ヒタウゴザイマス

○工藤行幹君(百十番) 政府委員ノ言フコトハ相違シテ居リマスカラ、萬一滿場ノ諸君ガ御迷ニナツテハナリマセヌト思ヒマスルニ依ツテ、一應陳述致シタイデアリマス

○喜多川孝經君(百六番) モウ一ツ質問致シテ置キタイ、全體政府委員ノ仰シヤル所ノ證據ト云フモノハ、必シモ書面ト云フヤウナモノガナケレバ證據物ニハナサラヌノデゴザイマス、唯今御話ノヤウニゴザイマスルト、從前ノ即チ地租改正以前ノ慣行ヲ御取調ベニナレバ歴々トシテ證據ガ上ツテ來ルノデゴザイマス、即チ公ケニ認ムル所ノ證據ガアルノデアリマス、偶々サウ云フ慣行ノ證據ガアツテモ、或ハ水害トカ云フタメニ書面デモ失フタ者ハ、既ニ書類等ノ證據ガナケレバ失張下戻スコトハ出來ナイ、斯ウ云フコトニナルヤウニ存シマスガ、其邊ハドウ云フ考デゴザイマス、大體先刻承リマシタ國有林ト直ル前マデ、人民ガ苦シク持ツテ居ッタ山林デモ、地租改正ノ時上ニ取上ゲタ形ニ爲ツテ居ル山林モ御所有ナサル、即チ國有トスル所ノ主義ヲ御取リナサルト云フ御考案デアアルカ、ソレガ分ラヌ、ソレト合セテ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(高橋琢也君) 喜多川君ニ御答致シマス、決シテ國有主義ヲ取ル譯デハゴザイマス、ソレハ今日マデ取上ゲヌコトニシテ居ルノデアリ、ナカク國有主義ヲ取ルト云フコトハ今日マデ取上ゲヌコトニシテ居ルノデアリ、ナカク

○喜多川孝經君(百六番) 事實ガサウナツテ居ル

○政府委員(高橋琢也君) サウ云フモノガアレバ、ソレハ事實ノ論デアツテ、願書ナリ、何ナリ御出シニナレバ、取調ヲ致シマス、農商務省デハサウ致シテハ居リマセヌ、ソレカラ又御尋ノ證據書類ガゴザイマセヌデモ、例へバ此地形ト云フモノガ既ニ民地ニ差挾ツテ居ッテ、或ハ甲ノ何兵衛ガ持ッテ居ル地ニ附イテ居ッタ、サウシテ其著ガ現ニ植エタ木ガ此處ニアルトカ、或ハ墓碑ガ此處ニ在ルトカト云フモノガアツテ、他ニ證據ノ見ルベキモノガナケレバ、無論民有ニ入レマスル、ソレデ別ニ官地ニ立派ニ證據ガアツテ、民地ニハ何ニモ證據ガナイト云フ時ニハ仕方ガナイ丈デゴザイマス

○政府委員(高橋琢也君) 御答致シマス、唯今ノ喜多川君ノ御質問ハ大變事實ヲ御述ニナリマシタデ、是ニ就イテ一應官ニ歸シマシタ由來ヲ御話申シマスガ、成ル程地租改正ノ際ニハ、各地方毎ニ數百ノ調査委員ガ出マシタノデゴザリマスカラ、或ハ中ニハ今御話ノヤウナモノガアルカモ知レマセヌト思ヒ

○政府委員(高橋琢也君) 御答致シマス、唯今ノ喜多川君ノ御質問ハ大變事實ヲ御述ニナリマシタデ、是ニ就イテ一應官ニ歸シマシタ由來ヲ御話申シマスガ、成ル程地租改正ノ際ニハ、各地方毎ニ數百ノ調査委員ガ出マシタノデゴザリマスカラ、或ハ中ニハ今御話ノヤウナモノガアルカモ知レマセヌト思ヒ

○村上一郎君(八十九番) 一ツ御面倒テゴザイマスガ質問ヲ致シマス、政府委員ニ御尋致シタイ

○議長(楠木正隆君) 八十九番へ御相談致シマスガ、此場合ハ委員長ガ報告ヲ爲シ、續イテ本案ノ二讀會ヲ開ク如何ノ決議ヲ採ル場合デアアルニ依ッテ、質問ハ成ルタケ、其必要ヲ點テ舉ゲテ簡單ニ爲サルヤウニ致シタイ

○村上一郎君(八十九番) 御尋致シタイト云フコトハ、八十九番ハ此第一條ニ就キマシテ聊カ政府委員ニ伺ヒマシテ、此或ハ政府委員ノ御答辯次第ニテ自分ハ此案ヲ延期シタイト云フ考デアリマス、御面倒テゴザイマスガ質問致シタウゴザイマス、此第一條ニ森林ノ區分ガ六種ニ爲ッテ居リマスガ、此六條ニ分ツタ林籍ハ能ク分ツテ居リマスガ、其御辯明ヲ願ヒタイ

○政府委員(高橋琢也君) 八十九番ニ一寸御尋致シマスガ、此御料林、國有林、部分林ノコトニ就イテノ御尋致スカ、能ク聽取レマセメデシタ

○村上一郎君(八十九番) 此區分林ノ林籍ハ能ク分ツテ居リマスカト云フコトデアリマス

○政府委員(高橋琢也君) 御料林、國有林、部分林デアッテ、此公有林ト申シマスモノガ今開始テ名ヲ附ケマシタモノノゴザイマス、是ハ所謂公共ノ所有ト云フ積リテゴザイマス、所有林ト云フ積テゴザイマス、又社寺林ハ社寺ガ私有ヲシテ居ル森林ト云フ積テゴザイマス、其他私有林ハ一人ニ持ッテ居ル民林ト云フモノデ、其籍ハ皆明ニナッテ居リマス

○村上一郎君(八十九番) クドウゴザイマスガ、尙百餘ニ就イテ伺ヒマスガ、此地租改正ノ云々ト云フハ、萬一ヲ期シテ此條項ヲ設ケラレタノデゴザイマスカ、將タ政府デハマダノ、斯ノ如キモノガ府縣ニ在ルト云フ御積デアリマスルカ、唯萬一ノタメニ設ケラレタノデアリマスカ

○政府委員(高橋琢也君) 百餘ノ原案ノ百餘、是ハ澤山ゴザイマスルノデス、今出テ居リマス、然ルニ先刻申上ゲマシタ通、既ニ聞届ケベキモノデナイトシテ下ゲマシタ、第一願、第二願ト爲ッテ來ルノデアリマスガ……

○早川龍介君(二百一十一番) 唯今ノ御辯明ニ依ルト、詰リ證據書類トカ、若クハ慣行上ノ確ナモノガ見エレバ下ゲテヤルト云フヤウニ聽キマシタ

○政府委員(高橋琢也君) 左様デゴザイマス

○議長(楠木正隆君) 通告順ニ從ヒマス、中野武營君 贊成ノ通告ガ四名ゴザイマス

(中野武營君演壇ニ登ル)

○中野武營君(二百二十四番) 諸君、本員ハ大體ニ於テハ森林法ノ原案ヲ贊成ヲ致スモノデ、條項ニ至リマシテハ委員會ノ修正ヲ贊成スルモノデゴザイマスガ、唯今此場合ニ於テ大要申述ベテ置キマセヌト、第二次會ニ移リマスルコトニ就キマシテモ、諸君ノ御判斷上ニ御參考ニ爲ルコト、考ヘマスルカラ、一言此處ニ申述ニ出マシタノデアリマス、固ヨリ此法案ノ政府委員ハ、唯今此處ニ出席セラレマシタ高橋君ガ政府委員デゴザイマス、抑、此森林法案位委員會ノヤカマシクヤッタモノハナイト私ハ信ジマスルノデアアル、又審査委員會ガ此法案程長ク掛リマシタモノモゴザイマス、思フノデアアル、唯今此述ベラレマシタ高橋君ノ——政府委員ノ如キ人ヲ相手ニシテ委員會ヲ致シタノデアリマスカラ、諸君ハ能ク御推量ヲ願ヒタイノデアアル、政府委員ハ此席ニ出ラレテ、殆ド委員會ニ壓迫セラレタ、委員會ニ敵キコナサ

レタ、クヤシサヲ諸君ニ御訴申シタ如キ哀レヲ此ニ吐イタノデアアル、如何ニモ吾々ハ政府委員ニ對シテ此點ハ御氣ノ毒ニ考ヘルノデアリマス、併ナガラ此案ハ始テ日本ノ森林ニ對スル、法ヲ立テマスル上ニ於テ、十分ニ研究ヲ致サンケレバナラヌト吾々ハ考ヘマシテ、先ヅ大體政府ガ此案ヲ組立テ上ニ就イテ如何ナル考ヲ持ッテ居ルヤ、此點ヲ分析ヲシテ見ナケレバナラヌノデアアル、然ルニ政府ノ森林法ハ、名ハ森林法デゴザイマスガ、其實ハ唯自分ノ管理シテ居ル所ノ官林ト云フモノニ重キヲ置キマシテ、其官林ノタメニナルコト、官林ノ取締ニ爲ルコトヲ主ト致シテ居ラル、ノデアアル、甚シキニ至ルト、此森林法ノ第百條ニ森林原野ノ民有ニ編入セニヤナラヌ、誤ッテ官有ニ編入シテゴザイマシタヤウナモノヲ、處分致シマスノニ、僅ニ一年ノ年期ヲ限ッテ、ソレマデニ申出サナケレバ其權利ハナイゾト云ッテ、門前叩キ拂ヒニシテシマフト云フガ如キ精神ヲ此案ニ組込ニ込メテ來タノデアアル、吾々ハ實ニ驚キマシタ次第デゴザイマス、ソレ故ニ此總體ノ論ニ到リマシテ、段々政府委員ト論究、鬭ヒヲ致シテ、其結果唯今ノ高橋政府委員ノミヲ相手ニ致シマシテハ、私共ハ十分ナノデアアル、十分政府ノ意思ヲ確メルコトガ出來ナカッタノデアアル、故ニ委員會ヨリシテ農商務大臣ガ出席ヲシテ吳レルコトヲ求メマシテ、左様致シテ終ニ榎本農商務大臣、ソレカラ農商務次官モ委員會ニ出席致シテ、政府委員ノ高橋君ト吾々トガ先日來論ジテ居リマスコトヲ、農商務大臣ノ出席上又論究ヲ致シマシタ所ガ、農商務大臣ハ如何ニモ諸君ノ言ハル、所ヲ聽ケバ大ニ鑑ル所ガアル、決シテ政府ニ於テハ提出ヲ致シテ居ル此原案ヲ飽クマデモ維持シナケレバナラヌ、少モ讓ルコトガ出來ヌト云フガ如キ狹隘ナル意見ヲ持ッテ居リマセヌカラ、ソレ故ニ委員會ニ於テ、更ニ數人ヲ選ンデ協議員ヲ御拵ヘニナッテラドウデアアルカ、其協議員ハ政府ト協議ヲ開イテ、飽迄御協議ヲシテ諸君ノ御意見ノアル所デ御同意申スベキ處ガアレバ十分御同意ヲ致シ、又政府ニ於テ困難ル事ガアレバ飽迄モ其事ヲ明細ニ申上ゲテ、此協議ヲシテ見タイト云フコトデ、即チ農商務大臣カラ請求デアッタノデアリマス、之ニ依ッテ協議員ガ出來マシテ、サウシテ追々協議員ノ考、即チ委員會ノ決シタル所ノ趣意ヲ以テ協議員ガ協議ヲ致シタ始末ハ、先刻委員長カラ御報告ニ爲リマシタ通デアリマス、大體此森林法ト申シマスモノハ、土地ノ所有者等ノ資格ニ依ッテ偏頗ナ事ガ出來ヌヤウニシナケレバナラヌ、即チ土地ニ對スル權利義務ヲ定ムルガ森林法デアアル、故ニ持主ガ尊イ賤イト云フガタメニ、法ニ偏頗區別ノ致方ノナイモノデアアル、所謂人ノ私有デアラウガ、國家ガ持ッテ居ル森林デアラウガ、一己人ガ持ッテ居リマスル所ノ民林デゴザイマセウガ、是等ノ持主ノ如何ニ拘ラズ、全體ヲ森林ト看做シテ、森林ニ對シテ同様に權利同様に義務ヲ持タナケレバナラヌト云フヤウニスルノガ、當然ノ事デアアルト云フノガ第一デゴザイマス、故ニ此森林法案ハ一般森林ニ對スル法律ニシナケレバナラヌト云フコトヲ極メマシタ、サウシテ然ラバ官林ハ其儘ニ捨置イテ宜シイカ、國有林ハ指イテ問ハヌデアリカト云ヘバ、吾々モ決シテ指イテ問ハヌデアリカト云ヘバ、官林デアアル、即チ國家ノ財產トシテ大ナル部分ヲ占メテ居ル、此森林——官有林デゴザイマス、故ニ是ニ對シテハ管理トシテ、經營トシテ、ソレノ相當ナ法律ガ必要ガアレバ法律ヲ立ツベシ、又其他ノ手續上勅令ヲ以テ爲シ得ベキモノハ勅令ヲ以テ爲スベシ、兎モ角之ヲ以テ單獨ナル法律トシテ差支ナイモノデア

ルカラ、官林ハ官林ノ方デ宜シク法ヲ立テナサルガ宜シカラウ、免モ角森林ト云フモノハ、一般ニ渉ルモノ、法ニシナケレバナラヌト云フコトニ相成ツタノデ、是ハ政府モ御同意ナスツタノデアル、ソレハ未ダ一ツノ土地、官民有ノ區別ニ就イテ今日マデ甚シキ不幸ガアツテ、現在數年來農商務省ニハ其願書ガ山ヲ成ヌ程出テ居リマスル、其山ヲ成ヌ程アル願書ニ對シテ、農商務ハ數年其儘捨措イテ一向處置ヲ致サヌノデアル、或地方ハ大ニ困難ヲ致シテ、ソレガタメニ年々歳々罪人ガ澤山増シテ來テ居ルト云フ事實デアルニモ拘ラズ、其實ニ當ツテ居ル當局大臣ガ少モ處分ヲ遲キシテ今日マデ致シテ居ラヌノデアル、之ヲ此森林法ヲ立テル場合ニ默スルコトガ出來マセウカ、吾々民間ノ代表者ガ、斯ノ如キ當局者ガ不當ノ處分ヲ爲シ、其處分ニ就イテ遲キトシテ一步モ進ムコトヲセズシテ居ルト云フコトヲ知ツテ居リマスル以上ハ、此森林法ヲ制定シマスル上ニ於テ大ニ必要ヲ感ジテ此處置ヲサセネバナラヌト云フ必要ヲ感ジテ居ル、ソレハナゼカト云ヘバ、此森林法ヲ布キマシテ、サウシテ此林業組合トカ其他種々ノ取締ヲ致シテ居ル者モ、マダ其土地ガ國有ノモノト愈々ナルヤラ、又民有ニ引戻シテヤラナケレバナラヌモノヤラ區別ガ立タナケレバ、今ノ帳簿ニ依ツテ是ガ官有林ダト思フテ、種々ナ計畫ヲスルガタメニ金ヲ費シ、金ヲ費シタ後ニ民有ニ返サナケレバナラヌト云フヤウニ爲ツタナラバ、其爲シタモノハ皆無用ニ屬スル、ソレ故ニ此森林法ヲ立テル場合ニハ、此件ヲ十分ニ研究シテ政府ノ意思ハ、如何ナル處分ニスル積カ、如何ナル方法ヲ立ツテ運バスカト云フコトヲ、十分政府ニ談判ヲシナケレバナラヌ、次第二依ツテハ法律ヲ立ツルナリ、此森林法ノ中ニ加ヘテデモ、ハッキリ人民ノ權利ヲ極メナケレバナラヌト云フ意見デゴザイマシタ、是モ政府ヘ其意見ヲ述ベマシタ所ガ、先程高橋政府委員ガ言ハル、通莠蕪版ト云フモノガアル、政府ハ斯ウ云フモノヲ拵ヘタラ宜カラウト云ツテ、官民有區別ニ就イテ三箇條程書イタモノヲ出シテ、政府ハドウゾ斯ウナツタラ宜カラウト考ヘルガ、如何デゴザルカト言ツテ協議ヲ出シテ來タ、然ラバ吾々ノ意思ヲ容レタコトハ、既ニ政府ガ自ら原案ヲ作ツテ吾々ニ出スノヲ以テ見テモ、政府ガ此點ニ於テ必要ヲ感ジタノハ同様デアアルニ相違ナイ、今更ラ苦情ヲ言フベキ譯デナイ、委員會ニ於テ自分ガ原案ヲ作出シタノデアアル(田中島雄君速記録ニサウ云フコトハゴザリマセヌカ、アルナラバ成ルタケ御略シナスツテ)ト呼フ(速記録ニ載ツテ居ルノモアリマセウシ、委員會ガ所々アツタトキハ、速記者ガ出ルコトガ出來マセヌデ、遂ニ速記者ヲ置カズシテ委員會ヲ開イタコトモゴザイマスカラ、或ハ抜ケテ居ル廉モアルカモ知レマセヌ(田中島雄君「成ルタケ必要ナ廉ダケニシテ」ト呼フ)甚ダ此時日切迫ノ中デ、長イ事ヲ申シマスノハ慎マナケレバナラヌト云フコト、存シマスカラ、簡單ニ申ス積デゴザイマス、併シ政府委員ガ先刻述べタ事ニ就イテハ、委員會ノ唯今申上ゲタ事ト、政府委員ガ言ハレマシタ事トハ、大體左様ナ違ガゴザイマス、此外政府委員ノ申サレマシタ或箇條ニ對シテハ、ドウシテモ政府ハ同意ヲスルコトガ出來ヌ、委員會ニ於テ斯様ナ事ヲ申シタ、斯様ナ注意ヲシタト申シテ、大變御立派ナ御演說デゴザリマシタガ、悉ク私ハ今政府委員ノ申サレタコトニ就イテ反駁ヲ致シタイノデアアル、委員會ニ於テノ決議趣意ト云フモノハ、マルデ政府委員ハ耳ニ入ッテ居ラナイカラ、アンナ事ヲ申スノデアアル、而シテ此委員會ハ僅ナ多數決議ヲ致シタンデハゴザリマ

セヌ、即チ此大體ニ於テハ八十八人ノ委員ハ悉ク同意ヲ表シテ居ルノデアアル、一人モ政府委員ノ言ハレタガ如キ事柄ガ御尤デアアルト云フ人ハゴザリマス、テ逐一辯駁ヲ致シタイノデゴザイマスルガ、動モスルコトニ移ツタヤウニ相成リマスル、サウ致シテハ議會ノ秩序ヲ紊シマスルコトニ相成ツテハ甚ダ濟ミマセヌ、故ニ二讀會ニ當リマシテ本員ハ勿論、其他ノ委員中ノ者ヨリ悉ク此政府ガ不同意ヲ申ス廉ニ就イテ、十分辯論ヲ致ス心得デゴザイマスカラ、唯今總體論ニ就キマシテハ大體委員會ノ意見ト政府ト打合セマシタ事柄ヲ申述ベ、而シテ高橋政府委員ハ或ル一己ノ政府委員ノ考デ右様ナ事ヲ申スノデアアラウ……甚シキニ至ツテハ、吾々ノ權限内ノ事柄ヲモ無禮千萬ナ事ヲ吐クノデアアル、吾々ハ高橋政府委員ガ吾々ノ權能ヲ彼是言フ譯ハナイ、若シ吾々委員ガ權限外ノ事ヲ致セバ、則チ滿場諸君ガ御糾シナサル譯デアアル、一ノ政府委員、即チ高橋政府委員ニ吾々委員ガ權能外ノ事ヲシタト云フコトヲ言ハレハ覺ハナイ……言ハレベキ譯ハナイト信ズル、右様ナ事デサヘ喙ヲ容レテ言ハレル人デアアルカラ、隨分御注意ヲ願ヒタイト考ヘル

○議長(楠本正隆君) 藤金作君

(藤金作君演壇ニ登ル)

(反對デスカ、贊成デスカ、成ルタケ簡單)ト呼フ者アリ)

○藤金作君(二十四番) 大體ハ贊成デスカ、成ルタケ簡單ニヤリマス、本案ハ私モ大體ハ贊成致シテ、且ツ中野君ガ唯今述べマシタカラ、巨細ナ事ハ述ベマセヌデス、又中野君モ通告ニ爲ツテ居ル様子デ、中野君ハ尙一層精シク辯明ニナル趣デアリマスルカラ、私ハ此間ニ於テ中野君ニ讓ル積デアリマスルケレドモ一言述べテ置キタイ事ガアリマス(簡單々々)ト呼フ者アリ)簡單ニ述べマスルガ、併シ簡單ト云フテモ、此森林ノ事ハ全國一般ノ人民ノ非常ナル休戚ニ關係ヲ致シマスルカラ、暫時御聽ヲ煩ハシタイト思ヒマス、維新以來大ニ制度ヲ誤ツタモノハ何デアアルカト、斯ウ申シマシタナラバ、多クハ此森林ノ處分ニ就イテハ、非常ニ政府ハ其處置ヲ誤ツテ居ルト云フコトハ、諸君モ御認メニナツテ居ラウト信ジマス、此國土保安ノタメニ森林ノ最モ必要ナルコトハ今更述ベルノ必要ハアリマセヌガ、維新ノ初、彼ノ士族ノ奉還ノ場合ニ於テハ、森林ハ何處デモ開墾サセテ拂下ゲサスルカラ、出願スルヤウニト云フコトニナツテ、如何ナル一官林デモ、何デモ、水源デモ、メチャメチャニ拂下ゲ致シテ居リマスル、此一ヲ以テ見テモ、山林ヲ當時ノ政府ガ誤ツテ安リナル處置ヲ致シタト云フコトハ、實際ノ證據デアラウト存ジマス、彼ノ森林法ガ一日モ早く出ナクテハ、官林ハ次第ニ荒廢ニ屬シテ、之ガタメニ非常ニ水害ヲ來シ、又旱魃ニハ用水忽チ枯渴シテ大ニ旱害ヲ被ルト云フコトニ一般ノ認メテ、一日モ早く森林法ヲ設ケラレテ、此水害ノ憂ヲ遁ル、ヤウニ致シタイト云フコトモ既ニ數年來ノ輿論デアアルト私ハ認メテ居ル、然ルニ今日漸クニシテ森林法案ガ茲ニ出テ來タハ、如何ナル結果デアアルカト云フト、第八議會ニ於テ滿場ヨリ數多ノ山林ニ關スル法案ガ出マシテ、其節非常ニ當局者ヲ責メマシタ所ガ、ナカク、森林法案ト云フノハ容易ニ出來ルモノデナイ、併ナガラ第九議會ニ就イテハ大體ハ提出スル積リデアアルト云フ約束ノ結果トシテ、漸クニシテ是ガ提出ニナツタモノデアリマスル、然ル處各法案ニ就イテハ一々ハ私ハ述べマセヌガ、大ニ此山林ノ二百年來ノ非

常ナル慣例ヲ破ツテ、此山林ノ處分ノ宜シキヲ失シタカラ、之ガタメニ官林ハ年々荒廢ニ爲リ、之ガタメニ材源ハ盡キ、災害ヲ來シ、早魃ヲ被ルト云フコトニ爲ツテ居リマスルガ、就中此官民有處分、竝ニ從來ノ慣例ニ依ツテ其當時ノ使用、收益權、官、民有區別ノ處分等ニ就イテ、誠ニドウモ今日ノ當局者ハ人民ニ對シテ不親切ナ事ガアルコトハ諸君モ御認メデアラウト存ジマスル、デ、此點ニ就イテハ私ハ昨年モ非常ニ長ク諸君ノ靜聽ヲ煩シテ陳辯致シテ居リマスカラ、一々其例證ヲ舉ゲマセヌガ、是ニ就イテ第百條ノ條項ヲ修正シテ居ルコトハ、既ニ諸君ガ御承知、又政府委員ハ之ニ對シテ甚ダ失禮ナル演說ヲ致シマシタ、是ニ就イテ私ハ色々ノ證據ヲ舉ゲテ、一々之ヲ辯ジタイト云フ考ガアリマスケレドモ、諸君ハ既ニ御承知ノ事デアラウテ私ガ演說ヲ長ク此今日ノ場合ニ於テ費スハ御厭ヒデアラウト存ジマスルカラ、モウ昨年述ベテ居リマスルカラ、唯今ハ簡單ニ述ベマシテ、願ハクハ中村君ガ私ニ演說ヲ讓レト云フ相談ガアリマシタカラ、私ハ大體昨年ノ演說ニ讓ツテ、又此官民區別ノ條項ニ就イテハ、中村君ガ演說ヲ終ルマデハ討論終結ノ御發言ハ暫時御猶豫ニ爲ルヤウニ希望シテ、簡單ニ茲ニ止メテ置キマス

○議長(楠本正隆君) 討論終局ノ動議ガ議題ト爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數ノ通告ガアルニ依ツテ起立ニ諮ヒマスル、討論終局ニ同意ノ諸君ハ起立

○議長(楠本正隆君) 多數、即チ討論ハ終局ト爲リマシタ、因テ該案ノ二讀會ヲ開ク如何ノ決ヲ採リマス、二讀會ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數 起立者 多數

ハ否決サレマシタ、即チ該案ノ第二讀會ハ明後日ノ日程ニ掲グルコト、致シマス、次ハ日程ノ第二、葉烟草專賣資金會計法案、第一讀會ノ續——委員長演名信平君

第二 葉烟草專賣資金會計法案(政府提出)

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

○議長(楠本正隆君) 御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

ヲ大抵標準ニ致シマシタト云フコトヲ言フテ居ル、シテ見レバ其政府ノ方針カラ云ツテ見マシテモ、斯ノ如キ郡ヲ合併シナケレバナラヌト云フ必要ハナイヤウニ思フ、況ヤ京都府ノ廢置セントスル所ノ各郡ハ、甲郡ト乙郡ト大ニ事情ノ違ツタ所モアリマシテ、甲郡デハ既ニ郡ノカヲ以テ道路ヲ改修シ、或ハ勸業杯ノ事ニ大ニ手ヲ盡シテ居ル所モアリ、又其合ハサウト云フ乙郡ノ方デハ一向手ヲ附ケテ居ラヌ所モアリ、又甲郡デハ或ハ久世郡ノ如キ、或ハ乙訓郡ノ如キ、葛野郡ノ如キ、水邊ニ在ッテ始終水害ヲ被ル處モアリマス、又リレニ反シテ山ノ手デサウ云フ費用ヲ要シナイ所モアリ、ソレヲ殊更ニ今日ノ場合合併シナケレバナラヌト云フ必要ハ更ニ認メヌ、併ナガラ尙ホ一應念ノタメニ政府委員ノ説明ヲ求メントシテ、屢ニ委員會ノ節ニ政府委員ノ臨席ヲ求メタデアリマス、然ルニ政府委員ハ遂ニ委員會ニ豫定シテ居リマスル時間ニ出席ヲシナイカラシテ、其出席ヲ待タズシテ決シテ去リマシマス、併ナガラ此事タルヤ既ニ京都府選出議員ガ四人マデ委員ニ加ッテ居リマシテ、其雙方ノ狀況ハ十分熟知シテ、既ニ事柄ガ明瞭デアリマシタガタメニ、政府案ハ委員會全會一致ノ意見ヲ以チマシテ否決ヲ致シマシタ、ソレデゴザイマスルカラ、ドウゾ満場諸君ニ於キマシテモ、政府案ノ否決ヲ希望シマシマス

○政府委員(内務書記官木内重四郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(木内重四郎君) 唯今委員長カラ御報告中ニ、政府委員ニ屢、出席ヲ請求シタケレドモ、出席ガナカッタゴザイマセヌガ、序ナガラ辯論置キマシマス、一昨日是ハ本件ニ餘リ關係ハゴザイマセヌガ、序ナガラ辯論置キマシマス、一昨日此本案ノ特別委員會ハ十二時カラ開クト云フ通牒ヲ私ハ受ケテ居リマシテ、ソレト同時ニ山形縣ノ郡廢置法ノ委員會モ開カレテ云フ通牒ヲ受ケテ居リマシタ、サウシテ貴族院ニ於テハ郡廢置法律案ノ特別委員會ノ一時カラ開キマスノガゴザイマシタ、又貴族院ノ本會ニモ私ノ出席ヲシナケレバナラヌモノガアツタノデ、斯ノ如ク一人ニシテ各種ノ會議ニ出席致サンケレバナラヌコトデアリマスカラ、ドウシテモ一方カラ順次ニ出席ヲ致スト云フ方法ヲ取ルヨリ外ハ仕方ガナイノデ、尤モ多人數ノ政府委員ガアリマシタナラバ、左様ナコトヲモゼズニ、通知次第ノ時刻ニ必ず出席モ出來マセウケレドモ、左様ナ譯ニハ參ラヌノデ、ト云フノハ、内務省ノ官吏ナラバ、内務省ノ事務ニ就イテハ何人デモ政府委員ニナラレカト申スニ左様デハナイ、平生カラ多少關係ノアル事務デナケレバ、政府委員ニ爲ツタ所ガ十分ニ辯明モ出來ヌノデ、詰リ諸君ニ對シテ十分ナル答ガ出來ヌカラ、政府委員ニ爲ルコトハ出來ナイ、故ニ一人デ各種ノ會議ニ出席致シマスカラ自然遲クナリマス、尤モ委員長カラ政府委員ノ方ニ豫メ打合セガアリマスレバ、出席ノ豫約ガ出來テ居リマスルガ、斯ノ如キ手續ニ爲ッテハ居ラヌカラ自然遲クナル、而シテ貴族院ニ於テハ本會議ト委員會ト兩方ニ出テ居ツタノデ遲クナツタ、サウシテ一時頃ニ爲リマシタカラ(無用々々)ト呼フ者アリ(分ツタ)ト呼フ者アリ)ソレナラバ政府委員ガ遲クナツタメト云フコトハ御考ニナラナイナラバ、モウ演説ハ致シマセヌ、餘リ本件ニ肝要ガナイカラヨシマスル、而シテ本案ヲ否決ナサツタ趣意ハ、如何ナル趣意デアアルノカ、今日マデ行政區畫ニ各ナツテ居ルカラシテ此儘デ宜シイ、松岡政府委員ガ曩ニ演説セラレタノハ、現在ノ行政區畫ニ依ッテ一郡トスルノデアアルカラ、ソレニモ適當スルト云フ演説デアツタケレドモ、京都ハ十八郡各、郡役所ガアツテ、實ニ小郡デ、

殊ニ山城國杯ハ非常ニ小サイノデ(「ノウウ」ト呼フ者アリ)若シノウト云フナラバ、統計ニ依ッテ證據立テマセウカ、人口ニシテモ、戶數ニシテモ、地價ニシテモ、最モ小ナル郡デアアルノデ、ソレデアアルカラ郡制ヲ施イテ一箇ノ自治團體トシテ事業ヲスルニハ、實ニ小サ過ギルノデ、故ニ政府ハ此議案ヲ提出シタノデ、地形ト云ヒ民情ト云ヒ、格段ノ相違ハナイ、今日マデ各郡ニ郡役所ハ置イテアルケレドモ、此原案ノ如クニ一郡若クハ三郡ニ合シテモ、決シテ不都合ハナイ、現ニ明治十九年頃ハ一人ノ郡長ヲシテ數郡ヲ管轄サセタノデ、愛宕、葛野、乙訓此三郡ニ一人ノ郡長ガアリ、紀伊、宇治、久世三郡ニモ一人ノ郡長ガ居リ、相樂、綴喜ノ二郡ニモ郡長ガ一人、ソレカラ南北桑田ニモ一人ノ郡長、天田、何鹿兩郡ニモ一人、中、竹野、熊野ノ三郡ニモ郡長ガ一人、デ、十八郡中ニ一郡ニ一人ノ郡長ヲ置イタノハ、與謝ト加佐此二郡ダケデアアル、サウ云フ譯デアアルカラ、現今各郡ニ郡長ノアルト云フノハ、必シモ一郡ヲ自治體ニシテ差支ナイト云フ證據ニハナラヌ、尤モ山城國ハ昔カラノ歴史モアルカラ、其名稱ヲ保存シタイト云フノハ、一應尤デアアルケレドモ、ソレハ獨リ山城國ノ國——京都ニ限ッテ譯デナクテ、古來ヨリ名稱ヲ保存シタイト云フ人情ガアル、併ナガラ郡制ヲ施行スルニハ、有力ナル團體ヲ造成シナケレバ行カヌト云フノデ、諸君モ是マデ贊成セラレテ貴族院マデ回ツタ議案ガ澤山アルデハナイカ、獨リ此京都府ニ限ッテ、諸君ガ反對スルト云フノハ如何ナル譯デアアルカ、京都府ノミガ歴史ノ尊重スベキモノデ、外ハサウデナイト云フコトニ爲リマセヌカ、若シ委員長ノ報告ニ御贊成ニナツタナラバ、京都府即チ山城國ニノミ重キヲ措カレテ、他ノ諸縣ニハ重キヲ措カレヌノデアアルカ、若シ私ノ申ス通デアラナラバ、此案モ政府案ニ御贊成アルノハ主當ダラウト思ヒマス(「失敬言フナ」ト呼フ者アリ)其小サイト云フコトハ簡單ニ申シマセウカ、或ハ差控ヘマセウカ、此小ナルコトハ實ニ明ナル事デアリマス故ニ、此政府案ノ如クニシナケレバ、到底郡制ヲ施行シテモ有力ナル團體ニ爲ラズ、折角郡制ヲ施行シテモ有力ナル事業ノ經營ガ出來ナイノデ、若モ委員長ノ報告通本案ガ否決ニ爲リマスレバ、已ムヲ得ズ京都府ニ對シテハ、郡制ハ當分施行ハ出來ナイ、郡制ノ施行ガ出來ナケレバ、府縣制ノ施行モ出來マセヌ、府縣制ヲ施カヌト云フコトハアルガ、力ガナイ、非常災害ノ場合ニ土木費ニ限ッテ借入レト云フコトハアルガ、例ヘバ淀川ノ改修ニ對シテ、地方稅ノ負擔ヲ増サナクテハナラヌ、其時ニ負債ヲ起スト云フコトハ、府縣制ヲ施カナケレバ、到底出來ヌノデ、故ニ郡制及府縣制ヲ施行シテ京都府杯モ公債ヲ起ス能力ヲ得ルコトニシナケレバ、恐ラクハ淀川改修ノ如キ到底出來ヌダラウト思ヒマス、御參考マデニ申シマス

○工藤行幹君(百十番) 唯今ノ政府委員ノ事ニ就イテ一應政府委員ニ質問シ

○政府委員(木内重四郎君) 御答致シマス、郡制ヲ施カヌ、府縣制ヲ施カヌト斷言スルノデアナイ、若モシタ所ガ郡トシテノ有力ナル團體ニハ爲ラヌ、折角郡制ヲ施イテモ、郡ノ事業ヲ經營スルニ足ラヌカラ、惟フニ郡制ノ施行

ガ出来ヌノデアラウ、郡制ノ施行ガ出来ナケレバ、府縣制ノ施行ガ出来ヌト云フコトハ明瞭デアアル、郡制ヲ施行シタ地ニ於テ、府縣制ヲ施行スルノデ、郡制ヲ施行セヌトキニハ府縣制ノ施行モ出来ヌ、從ッテ京都府ガ公債ヲ起シタイト思フテモ出来ナイノデ……

○工藤行幹君(百十番) 唯今ノ事ハ誠ニ輕カラヌコトダト思フノデゴザイマス、之ヲヤラシメケレバ否決スレバ郡制ヲ施行セヌ、郡制ヲ施行スル施行シナイハ、當局大臣ノ權内ニ在ル事デアアル、是ヲ以テ議場デ演説スルト云フコトハ、唯自分限ニサウ云フコトハアルカモ知レヌト云フコトハ、決シテ言ハル、事ザヤナイ、此事ヲ否決スレバ政府ハ斯クミ、ノ事ヲ執ルト云フナラバ、政府委員トシテ屹度責任ヲ以テ言ハナクチャナラヌ、故ニ若シ之ヲ否決スレバ、果シテ郡制モ府縣制モ施行セヌト云フコトハ、政府委員ハ責任ヲ以テ云フカ、或ハ大臣ニ對シテモ、ソレダケ大臣ニ代ッテ、ソレダケノ權ヲ委任ヲ受ケタモノデアアルカ……

○政府委員(木内重四郎君) 私ハ無論政府委員トシテ言フノデ、一己人トシテ言フノデハナイ  
○谷澤龍藏君(百六十二番) 委員會ノ事ニ就イテ一言述べタイ  
○政府委員(木内重四郎君) 御質問デスカ、質問デナケレバ退席致シマス  
○議長(楠本正隆君) 質問ヲ先キニ致シマス  
○谷澤龍藏君(百六十二番) 委員會ノ資格デ一言質問シタイ  
○千葉胤昌君(百三番) 質問ガアリマス  
○波多野傳三郎君(二百七十二番) 政府委員ノ御言葉ニ胚胎シテ郡制施行全體ニ涉リマスルガ、稍、場合ガ穩ナラヌ如クデハゴザイマスルナレドモ、既ニ他ノ先例モゴザイマスルガ故ニ、政府ニ向ッテ唯今ノ政府委員ナリ、若クハ他ノ方ナリ、責任ヲ持ッテ御答ノ出来ル御方ニ御説明ヲ願ヒタイ、既ニ過刻議長ヨリノ報告ニ依リマスレバ、貴族院ニ於テハ神奈川縣外數縣ノ郡制廢置法律案ハ可決上奏セラレタト云フコトデゴザイマスレバ、此上ハ御裁可ニ爲ッテ公布セラレルト云フコトハ、蓋シ遠カラズシテ見ルコトガ出来ヤウト思ヒマスガ、同時ニ是ニ關係ナル郡制改正法律案ト云フモノハ、貴族院ニハ回リ居リマスルガ、當會期モ日ヲ餘スコト僅ニ三日ナル今日、政府案ヲ先キニスルト云フコトデハゴザイマスルガ、貴族院ニ在ル政府案ハ殆ド形容詞ヲ使ヒマスレバ、山成スト云フテモ宜シイ位デアアルカラ、此郡制改正法律案ガ貴族院ヲ通過シテ法律ト爲ルコトヲ、此會期ニ於テ見ルコトハ或ハ難クハナイカト本員ハ思ヒマスガ、萬一政府ヨリ出タル、若クハ本院ヨリ出タル郡ノ廢置法案ハ法律ト爲ツタガ、郡制改正法律案ガ法律ト爲ルコトヲ見ルコトガ出来ナイトナレバ、政府ハ此郡ノ廢置ノ出来タダケノ處ハ、其地方ノ府縣知事ヨリシテ具申ガアレバ、郡制ヲ實施セララル、ヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ

○議長(楠本正隆君) 此議案ニ就イテノ質問デスカ  
○波多野傳三郎君(二百七十二番) 此議案ニ就イテ關係ナル事デゴザイマス  
○政府委員(松岡康毅君) 是ヨリ御答申シマスルガ……  
(二演壇ニ出給ヘ)ト呼フ者アリ  
(政府委員内務次官松岡康毅君演壇ニ登ル)

○政府委員(松岡康毅君) 衆議院ヨリ回付ニ爲リマシタ郡制ハ、貴族院デ明後日位委員付託ニナルトカ申ス様子マデハ開キマシタガ、如何ニナリマスカ、仰シヤル通、會期モ少ウゴザイマスガ、成ルベク(草刈親明君「アナタハ貴族院議員ダカラ、議員トシテ御存ジダケヲ聞キタイ」ト呼フ)私モ聞イテ居リマスカラ、成ルベク通過スル方ガ政府モ宜シイト思フテ居リマスガ、借テ其郡分合ガ出来マシタナラバ、府縣知事ノ具申ニ依ッテ、郡制ヲ施行スルヤ否ヤト云フ御問ガ必要ト思ヒマスルガ、先日モ一應申述ベマシタ積デゴザイマスガ、此分合ガ出来マシテモ、直チニ郡制ヲ布クト云フコトハ、少シムヅカシイノデゴザイマス、段々準備モゴザイマスシ、或ハ家屋ノ構造モゴザイマセウシ、官吏ノ任免等モゴザイマス、其他多少準備モアルモノデゴザイマスカラ、何レ分合ガ出来マシテモ、郡制ヲ施クト申スヤウナコトハ、或ハ六箇月、或ハ十箇月ノ後デナケレバ實施ハムヅカシイデアラウト思ヒマス、併シ場所ニ依リマシテ、準備モ早ク整ッテ、サウシテ早く郡制ヲ施キタイト云フ場所ニ依リマシレバ、修正ノ郡制ノ成立タナイ間デアラウトモ、現行ノ法律ガアルノデゴザイマスカラ、ソレハソレデアラウトモ、又現ニ今日マデノ所デモ、郡制改正ノ議ノ成不成ニ拘ラズ、郡制ヲ施行シタイト云フ希望ヲ懷イテ居ル、人民ガ多ク希望ヲ懷イテ居ルト云フ場合デゴザイマスカラ、一概ニ參リマセヌガ、郡分合ガ整ヒマシタ曉、地方ノ狀況ニ依リ知事ノ具申ニ依リマスレバ、現行法ヲ行フコトモゴザイマス、ソレヨリ前ニ改良法律案ガ成立チマスレバ尙更ノ事デゴザイマス

○谷澤龍藏君(百六十二番) 一寸委員會ノ事ニ就イテ  
○議長(楠本正隆君) モウ委員會長ノ説明ハ済ミマシタ……  
○谷澤龍藏君(百六十二番) 別ニ政府委員ヲ攻撃スルノデモ何デモナイノデ唯……  
○議長(楠本正隆君) 委員會長ノ説明ハ既ニ済ミマシタ、委員會ノ報告ハ委員長ガスレバソレデ済ムデ居リマスニ、讀會ノ時ニ至ッテ御述ベナサイ——二讀會ヲ開ク如何ノ決議ヲ採リマス、該案ノ二讀會ヲ開クニ同意ノ起君ハ起立

起立者 少數  
○議長(楠本正隆君) 少數、即チ該案ハ二讀會ヲ開クベカラザルモノト決シマシタ、次ハ日程ノ第四、豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ數設許可ニ關スル法律案——望月右内君

第四 (甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ數設許可ニ關スル法律案 第一讀會ノ續(特別委員) (政府提出)  
○議長(楠本正隆君) 日程ノ第九マデ併テ説明ヲ請ヒマス  
○望月右内君(十二番) 委員會ノ結果ヲ御報告シマス、本案ハ鐵道敷設法ニ明記シテアリマスル所ノ、國家ガ架設スベキ線路ニ對スル私設額ニ就イテ許否ヲ問ハレル議案デアリマス、是ハ孰レモ國家急設ヲ要スル線路デアリマスルガ、國家ノ敷設スベキ線路モ多クアリマスル、國ノ事業モ多クアリマスル今日ニ、單リ官設ニシテ居リマシタ所ガ、鐵道ノ普及ヲシマスル上ニハ、急ニ運ビ切レル譯デハナイカラシテ、此政府ガ今度提出シマシタ案ノ

衆議院議事速記録第四十三號 明治二十九年三月二十一日 京都府下郡廢置法律案 第一讀會ノ續 設計可ニ關スル法律案 第一讀會ノ續 七二七

如ク、私設ニ許可スルコトハ適當ナ案デアルト云フコトヲ、委員會ハ殆ド一致ヲ以テ是認致シマシタノデアリマス、然ルニ此四カラ九マデノ中、他ハ一致ノ同意ヲ以テ原案ヲ是認シマシタガ、此第六日程ニ至リマシテハ、種々議論ガアリマシタノデアリマス、其委員會ノ多數ハ原案ヲ是認シマシタガ、豫テ御手許ニ報告書モ同テアリマス如ク、少數ハ此丙號ニ就イテハ否決シタイト云フ少數者ノ意見ヲ御手許ニ同シテアリマスガ、何レ此少數者ノ意見ニ就キマシテハ、少數者ノ中カラ御報告ガアリマセウト考ヘテ居リマス、此多數ハ矢張丙號ニ就イテモ原案ヲ可認シマシタ、ソレハ此山陰ノ但馬地方ニ向ッテモ、鐵道ノ急設ヲ要スルノデアアル、今ソレ是行政者ノ手續ノ事ヲ推測シテ、今茲ニ一年延ベルトカ、否決スルトカ云フコトハ、此局部ニ向ッテ鐵道ヲ架設スルニ就イテ遲滞ヲ來スカラ、矢張原案ノ如クスルガ宜イト云フノガ多數ノ意見デゴザイマス、此段御報告致シマス

○小畑岩次郎君(二百二十六番) 是ハ別ニ異論モナイヤウデアリマスカラ、議會モ切迫シテ居ル今日デアリマスカラ、讀會省略デ御決議アラントラ願ヒマス

○議長(楠本正隆君) 此案ハ讀會省略ヲ以テ議スベシト云フ説ガアリマス、御異議ゴザイマセヌカ

○議長(楠本正隆君) 然ラバ讀會ヲ省略シマスル

(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出)

○議長(楠本正隆君) 御異議ナキヲ以テ、該案ノ確定ヲ報シマス——次ハ第五ニ移リマス

(乙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出)

○議長(楠本正隆君) 前例ニ從ッテ讀會省略ヲ以テ議スルト云フコトニ御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマスル——御動議ナキヲ以テ、本案ノ確定ヲ報シマス、次ハ第六ニ移リマス、即チ丙、是ニハ少數者ノ意見ガアリマス——重野謙次郎君

(丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關スル法律案(政府提出)

○議長(楠本正隆君) 少數者ノ意見ヲ私カラ諸君ニ申述ベヤウト考ヘマス次第デゴザイマスガ、少數者ガ之ニ一致シマセヌデ、已ムヲ得ズ之ニ反對ヲ致シタ譯デゴザイマスノデ、其譯ハドウ云フ譯デ、少數者ハ此本案否決ノ意見ヲ持ッテ居ルカト云フト、二ツノ理由ガアルノデアリマス、ソレデ元來此鐵道ト云フモノハ、官設、民設ヲ問ハズ、一貫ヲシナケレバナラヌト云フコトハ、少數者ガ此鐵道敷設ノ上ニサウ云フ議論ヲ取ッタノデアリマス、抑、此政府ガ丙號ノ豫定線ニ向ッテ、私設許可ヲ本院ノ議ニ付サレタニ就イテハ、

私ガ申スマデモナク、鐵道敷設法ノ即チ法律第四號ハ豫定線中山陰線ト云フコトガ書イテアツテ、其山陰線ト云フモノガ京都府下舞鶴ヨリ兵庫縣下豐岡鳥取縣下鳥取島根縣下松江濱田ヲ經テ山口縣下山口近傍ニ至ル鐵道一是ガ國家ノ上ニ於テ、舞鶴ヲ起點トシテ山口ヲ終點トスルト云フコトハ、軍事ノ上ニ於テ、或ハ運輸ノ上ニ於テ、國家ガ必要デアアルト云フ點カラ、意見ニ於キ此第二條ノ豫定線ハ國家ガ加ヘタノデアリマス、ソコデ少數者ノ意見ニ於キマシテハ、國家ガ必要トシテ豫定線ニ加ヘテ居リマスカラ、絕對ノ私設ハ宜シクナイ、私設ニ許サヌモノデアアルト云フコトヲ申シタ譯デハ固ヨリアリマセヌ、固ヨリ國庫ニモ限リノアルコトデアアルカラ、豫定線ノ中ニ於テモ相當ノ條件ヲ附シテ、相當ノ理由ガアルナラバ、固ヨリ私設ヲ許シテ宜シイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ其時分ニ政府委員ノ松本鐵道局長ノ説明モゴザイマシタガ、元來鐵道ニハ官設、民設ヲ問ハズ、一貫ヲスルト云フガ鐵道敷設ノ經營ノ上ニ於テ極メテ必要ノモノデアアルト云フコトハ論ノナイ事デアアル、ソレカラ成ルベク小會社ニ分裂セシメナイ、同シ線路デアッタナラバ、小會社ニ分裂セシムルト云フコトニ爲ルト、軍事上、運搬上ニ極テ不便デアリ、又經濟ノ上ニ於テモ不便デアアルト云フコトデアアルカラ、小會社ニ分裂セシメナイト云フコトハ、鐵道經營ノ上ニ於テ極テ必要ノ事デアルト考ヘマス、ソレカラ又鐵道ノ線路ヲ切實ヲシテ許サヌト云フコトモ、亦鐵道經營ノ上ニ於テ極テ必要デアラウト考ヘマス、ソレデ條件ヲ附ケルニ就イテハ、豫定線ヲ國家ガ必要トシテ居ル、豫定線ヲ許サヌト云フコトニ就イテハ、小會社ニ許サヌト云フコトハ、委員會デモ質問モアツタ、少數者ノ意見デハ此議論ガ二ツニナリマシタカラ、申上ゲナケレバナラヌガ、所ガ、姫路ノ少シ先キニナツテ居ル節磨ヲ起點トシテ居ル既設鐵道會社ニ之ヲ許ス、斯ウ云フ事ヲ政府委員ガ答ヘタ、ソコデ少數者ノ意見ニ於キマシテハ、抑、前申上ゲル通、鐵道ハ成ルベク貫通ヲシナケレバナラヌ、官設、民設ヲ問ハズ、一貫セシムルト云フノガ議論ノ根柢デアアル、ソレカラ小會社ノ分裂ハ避ケナケレバナラヌ、鐵道線路ノ切實ハ避ケナケレバナラヌト云フ意見ヲ取ッタノデ、特ニ此議案ハ即チ敷設法ニ依ッテ以テ、議會ニ詢ッタノデアリマスカラ、其敷設法ニドウ書イテアルカト云フト、繰返シテ申上ゲルヤウデアアルガ、此法案ノ起點ト云フモノハ、舞鶴ヨリ兵庫縣下豐岡、鳥取縣下鳥取、島根縣下松江、濱田ヲ經テ、終局ガ山口ニ至ルト云フ、山陰線ノ即チ縱貫線デアリマセヌガ、然ルニ段々事情ヲ聞イテ見ルト、政府委員ノ其時ノ答ニハ、此會社ニ就キマシテハ、三會社ヨリ私設ヲ願ッテ居ルト云フコトデアリマス、播但鐵道、或ハ京都鐵道、但馬鐵道ト云フ處カラ願ッテ居ル、ソコデ實地ニ繪圖面等ニ就キマシテ、此京都鐵道ト云フモノハ、舞鶴ヲ起點トシテ和山ト云フ處マデ既ニ許可ヲ受ケテ居ルト云フコトハ、同シク和山ト云フ處マデ許可ヲ受ケテ居ルト云フコトハ、政府委員ノ御答デアリマシタ、サウ云フ譯デアリマスカラ、詰リ此小會社ノ分立ヲ避ケ成ルタケ一貫ヲシナケレバナラヌト云フ理由窟カラ、舞鶴ヲ起點トシテ鳥取ヲ經テ山口縣ニ終ルト云フノデアリマスカラ、舞鶴ヲ起點トシタモノヲ延長スルト云フコトハ、鐵道一貫ノ上ニ於テ甚ダ宜シイモノデアラウト云フ、少數者ハ意見ヲ極メタノデアリマス、ソコデ或ハ委員會中ニハ種々議論ガゴザイマシテ、私設鐵道ヲ許サヌト云フコトハ條件ヲ附スルト云フコトハ、當議會ノ立法官ノ議スベキ事デ、ドノ會社此會社ト云フコトハ見ル



ニ及バト云フ論モアツタノデゴザイマス、ソレニ就キマシテ少數者ノ意見  
 モ之ヲ否決スルニ就イテ二ツノ理由ガアツタ、抑、鐵道敷設法カラ申シマシ  
 タナラバ、是ハ政府ハ責任ヲ以テ許スト云フコトデアリマシタガ、元來鐵道  
 敷設其物ノ根柢カラ議論ヲ致シマシタナラバ、鐵道會議ト云フモノハ、行政  
 ノ處分ニ干與シテ居ルモノデ、鐵道敷設法モ是ハ妙ナモノデアリカラ、根柢  
 カラ政府ガ責任ヲ持ツテヤルト云フナラバ、鐵道會議ト云フモノモ貴衆兩院  
 カラ出テ居ルト云フ譯デアリマセヌケレドモ、貴衆兩員ガ出テ居ルト云フコ  
 トモ、行政ニ干與シテ居ルト云フコトヲ私共ハ考ヘテ居リマス、正シク論ジ  
 タナラバ、鐵道會議モ政府ガ責任ヲ持ツテヤルト云フナラバ要ラナイト言ハ  
 ナケレバナラナイ、又鐵道敷設法其物モ、一種特別ナ法律デアアツテ、是ハ政府  
 ニ於テモ隨分議會ノ干渉ヲ受クルヤウナ仕組ニナツテ居ルト云フ議論モアツタ  
 ノデアリマス、ソレカラシテソコマデ議論ヲシテ宜イト云フ論者ノ議論ハ、  
 抑、政府ガ舞鶴ヲ起點トシテ豐岡ヲ經テ山口ニ至ル鐵道ハ、是ハ國家必要ト見  
 タノデアリカラ、之ヲ一貫スルニ就イテハ立法者ハ餘程考ヘナケレバナラ  
 イ、殊ニ條件ト云フモノハ一方カラ論ジタナラバ、例ヘバ國家必要ノトキニ當  
 テハ、建設費費ヲ以テ買上ケル、又ハ他ノ會社ニ建設費ヲ以テ之ヲ賣渡サ  
 シムルト云フ條件ニ爲ツテ居ル、ソレデ此條件ト云フモノハ、私共ノ考デハ容  
 易ニ實行スルト云フヤウナ事ハアリマス、併ナガラ之ヲ交面カラ見タナ  
 ラバ、隨分嚴格ナル條件ト言ハナケレバナルマイト思フ、例ヘバ建設費ヲ以  
 テ買フト云フノデアリマスカラ、幾ラ其會社ガ發達シテ參リマシテモ、建設費  
 費デヤラナケレバナラヌト云フ程ニ條件ヲ附ケナケレバナラヌト云フノハ、  
 即チ國家ガ必要トシテ法律ニ書イテアル線路デアアツテ、軍事上、運搬上ニ國家  
 ガ必要ヲ見タ線路デアアルカラ、斯ウ云フ嚴格ナル條件ヲ附サナケレバナラ  
 イ、斯ウ云フコトニ爲ツテ、即チ此議案ヲ下付サレタモノデアラウサウシタナ  
 ラバ抑、此議案ノ起點トシテ鳥取ヲ經テ山口ニ至ルト云フ縱貫線デアアルカラ  
 ト云フト、舞鶴ヲ起點トシテ鳥取ヲ經テ山口ニ至ルト云フ縱貫線デアアルカラ  
 ト云フト、アルカラシテ、取リモ直サズ此線路ノ先キノ飾磨ヲ起點トシタ、横  
 道ノ會社ニ此縱貫線ノ幾部分ヲ許スト云フコトハ、將來ノ軍事上或ハ其他ノ  
 上ニ於テ宜クナイ、或ハ斯ウ云フ風ナ條件ヲ附ケテ鳥取マデヤラセルト云ツ  
 居ツテモ、聞ク所ニ依ル、豐岡ノ先キカラ鳥取マデハ餘程難儀ナ處デアリサ  
 ウデアリマス、故ニ果シテ其義務ヲ果スヤ否ヤト云フコトデアアツタ、餘程考案ヲシ  
 ケレバナラナイ、ソレデアリマスカラ一貫ト云フコトデアアツタ、同ジ和  
 田山カラ出願シテ居ル舞鶴ヲ起點トスルト云フモノニ、縱貫線ヲ許スナラ  
 バソレカラ一統セシムル方宜イデハナイカト云フ論者モアツタ、舞鶴ヲ  
 起點トシテ今申上ケル通、豐岡ヲ經テ鳥取、山口ニ至ル鐵道デアアル、サウス  
 ルト脇道ノ姫路カラ來タモノニ許スト云フコトハ、ドウ云フ譯デアアルカ、之  
 ヲ一タビ許シタナラバ、ナカク、實行ト云フコトハムツカシイ、故ニ山陰  
 ノ縱貫線ハ軍事上ニ於テモ、運搬上ニ於テモ、極テ必要ナモノデアアルカラ、  
 能ク調査ヲシナケレバナラナイカラ之ヲ延期シ、延期ノ結果否決スルト云フ  
 論者モアツタ、ソレデアリマス、否決ノ理由ハ、少數者ノ意見ハ一定シテ居リマセ  
 ヌガ、以上ノヤウナ理由ヲ以テ否決ト云フコトノ結果ハ、即チ同一ニ歸シタ  
 譯デゴザイマス、ソレデ尙ホ私ハ委員會ニ現レタ事ヲ申上ゲマスガ、政府

委員ノ述ブル所デハ、鐵道ノ許可ヲスル上ニ於テハ、必ズシモ先願ヲ許ス譯  
 デハナイ、ソレデ最初和田山カラ致シマシテ三島ト云フ所マデハ、京都會社  
 ト云フモノデ願ツタノデハナイケレドモ、京都會社ノ重役ガ一己ノ資格ヲ願  
 タ、ソレカラ其後姫路ノ先キノ飾磨ヲ起點トスル會社ガ願ツタ、ソレカラ改  
 メテ舞鶴ヲ起點トスル京都鐵道會社ガ又願ツタ、ソレカラ但馬鐵道モ願ツタ  
 ト云フヤウナコトニ爲ツテ居ルサウデアリマス、ソコデ願ノ順序ハ茲ニ書イ  
 テアリマスガ、餘リ必要モナカラウト思ヒマスガ、ソレデアアルカラ飾磨起點  
 ノモノニ政府ハ許シタノデアアル、斯ウ云フ説明デアリマス、會社トシテハ舞  
 鶴ヲ起點トシタモノハ後トニナツテ居ル、併ナガラ其會社ノ重役ガ願ツタノ  
 ハ先キデアアルト云フコトハ明ナ事實ト思フ、事實ガ誤ツタラ私ハ訂正シテモ  
 宜イ、要スルニ私ノ議論ノ根據トスル所ハ、成ルタケ國家ハ舞鶴ヲ起點トシ  
 テ、鳥取ヲ經テ山口ニ至ル鐵道ト云フモノハ、山陽ノ縱貫線デアアツテ、軍  
 事其他運搬上ニ必要ナモノデアアルカラ、一貫セシメナケレバナラナイ、小會  
 社ノ分立ハ宜クナイ、或ハ線路ノ切賣ヲスルノハ宜クナイト云フノガ根柢デ  
 アリマスカラ、舞鶴ヲ起點トスルモノガ同ジ願デアアツタナラバ少シ後トシテ  
 モ之ニ許サヌト云フコトハドウモ分ラヌ、斯ウ云フノデアアツテ、分ラヌト云  
 フ中ニハ延期ト云フコト、ソレカラサウ云フ風ニヤルノハ宜シクナイト云フ  
 ノト、二ツ議論ガアツタノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、少數者  
 ノ意見ハ否決ト云フコトニ致シタイト云フノデアリマシテ、少數者ノ意見ヲ  
 御報道致シテ置キマス  
 ○議長(楠本正隆君) 是ヨリ通告ニ從ヒマス、反對贊成三名ノ通告ガアリマ  
 ス——佐藤里治君  
 (佐藤里治君演壇ニ登ル)  
 ○佐藤里治君(百十二番) 私ハ少數者ノ意見ヲ贊成スルノデゴザイマス、此  
 山陰縱貫線ノ此大體ニ就キマシテ、甚ダ此線路ノ四分五裂ニ爲ルト云フコト  
 ヲ私ハ憂ヘルノデアアル、此丁號ト云フモノモ是ハ連帶シテ居リマスカラ、茲  
 ニ議論ノ材料ニ申上ゲマスルガ、丁度此出雲ノ今市ト云フ處ヨリ此和田山  
 デノ間ガ、是ハ山陰ノ縱貫線ニ諸君御承知ノ如クナツテ居リマスガ、此百七  
 八十哩ノ間ノ線路ガ四ツニモ切レテアル、此議案デア見マスル、第一ニ此願  
 ニナツテ居ル出雲鐵道トカ云フモノダサウデアゴザイマスガ、米子今市間ト云  
 フ三十哩程ノ線路デアゴザイマス、ソレカラ米子カラ鳥取マデハ官設鐵道ト  
 爲ツテ、ソレカラ鳥取カラ今市ノ和田山マデヲ播但鐵道ニ許サウ、ソレカラ和田  
 山カラ先キハ京都鐵道ト致ス、ソレデアレ僅カ百七十哩ノ縱貫線ノ間ニ、四  
 ツニモ分割シテ、許可ヲスルト云フヤウナ事ハ、是ハ全體ノ交通ノ上ニ大變ノ  
 不便不利ヲ與フルモノト思フノミナラズ、前途山陰縱貫線ガ、斯ノ如キ四分  
 五裂ノ方法デアレ敷設セシメタナラバ、是ハ一般ノ鐵道機關ノ其性質ニ反シ  
 テ、大變ナ不便不利ヲ私ハ起サウト思フノデゴザイマス、併ナガラ是ハドノ  
 會社ニ許スト云フヤウナ事ハ、此ニ立法部デ議スルト云フコトハ甚ダ穩當ヲ  
 缺ク、是ハ行政上ノ處置ニ出ヅル事デアゴザイマスルカラシテ、私ノ此反對ノ  
 意見ハ、當局者ニ再探究ヲ願ヒタイト云フ希望デ一時是ヲ延期シタイト云フ  
 考デアアル、ソレデアレ次期ノ議會マデニ尙當局者ニ此四分五裂ト云フヤウナ有様  
 ヲ鐵道ニ——荷山山陰縱貫線ト名稱ヲ附シテ居ル程ノ線路ノ僅カ百七十哩  
 間ヲ、四ツノ會社ニ分裂シテ敷設サセルト云フヤウナ事ハ、甚ダ社會ノ交通

ノ上ニ不便不利ノモノデアル、ソレドウカ是ハ宜シク整理ト云フコトニ就  
 イテ、尙ホ當局者ノ再攻究ヲ要スルタメニ、此案ヲ次期ノ議會マデニ延期ス  
 ルト云フ趣旨ノデ、私ハ之ヲ延期スルノニ賛成スルノデアリマス、簡單ニ述ベ  
 テ置キマス

○議長(楠本正隆君) 中野武營君

(中野武營君演壇ニ登ル)

○中野武營君(二百二十四番) 本員ハ原案ヲ賛成致シマスルモノデゴザイマ  
 スル、少數者ノ意見トシテ此案ヲ延期ト云フ意味ヲ以テ否決ヲスル、即チ反  
 對ノ御意見ガ出テ居リマスデゴザイマス、要スルニ反對者ト雖モ、此線  
 路ヲ飽マデモ官設ニセシテハ、少數者ノ意見ノ報告中ニモ唯今承ツタコトデ  
 ゴザイマシタガ、果シテソレデゴザイマスルナラバ、此案ハ決スル論點ハ誠ニ  
 簡單ナ事デアラウト考ヘマス、民設ニ許シテ然ルベキモノト、立法部  
 デ極メテ外ハナイノデアアル、若シ是ガ絕對的ニ是非共官設ニセシナラ  
 スト云フコトニ就イテ御論ガアルナラバ、飽迄モ官設民設ノ利害ヲ論ジナケ  
 レバナリマセヌガ、此線ヲ民設ニ許シテ宜シト云フ點ハ、既ニ反對者モ強  
 テ御論ノナイコトデアリマスルカラ、是ハ吾々ト御同論デアアル、ソレカラ以  
 上之ヲ延期スルニ就イテ、ドウ云フ理由ガアルカト申スト、唯此線路ヲ渡ス  
 會社ト云フモノ、コチヲ會社ニ渡スカ、コチヲ會社ニ敷設ヲサスガ宜  
 イト云フ、其會社ノ選ミ方ノ點ニミ論ガ殘ツテ居ルヤウデゴザイマス、私  
 ハ會社ノ鞏固ニ爲ルカ、或ハ線路ノ將來都合ガ宜カラウトカ、會社ガ分立  
 スルガ惡イカ申スヤウナ事柄、此問題ニ於テハ必要ガナイト思フ、何  
 トナレバ必要ガナイノミナラズ、此立法部トシテ若シサウ云フコトニマデ立  
 入ツテ可否ヲスルト云フコトニナレバ、ドウ云フ結果ヲ及スデゴザイマセウ  
 カ、固ヨリ私共ノ申上ゲルマデモナイ、立法ハ立法ノ權能ガゴザイマスルト同  
 時ニ、行政ハ行政ノ權能ガアルノデゴザイマスルカラ、所謂三大權ノソレソレノ  
 權域ヲ守ツテ行クト申スノガ、即チ國ノ立ツ所以ナシテアル、然ルヲアノ  
 會社ハ好カナイ、此會社ガ宜シト申スヤウナ事ノ事實ヲ指スマデノ事ヲ立  
 法部デ致シマスレバ、行政官ト申スモノ、責任ハ殆ドナクナツテシマフ、故  
 ニ大體ノ上ニ於キマシテハ、是ガ民設ニ許シテ宜シトスレバ、論ハモウ一  
 ツニ歸シテ居ルコトデアアル、サウシテ此會社ノ選ミ方ハ行政ノ責任トシテ、  
 若シ他日不都合ガアツタラバ、即チ立法部ハ監督ノ職權トシテアル事柄ニ  
 就イテ十分ノ督責ヲシ、譴責ヲシマスルノモ宜シウゴザイマスルガ、立法部  
 ガ強テ會社ノ好キ嫌ヒマデ論ガ出ルト云フヤウニ相成ツテハ、私ハ大ニ  
 權能ヲ誤リハ致サヌカト思フノデゴザイマス、又小會社ノ分立云々ト云フ點  
 デゴザイマスルガ、今是ガ京都鐵道ノ方ヘ結バツテ、或ハ播但鐵道ノ方ヘ結バツ  
 テ、現ニ此會社ハ二ツトモ成立ツテ居リマスル會社ト云フ點ニ於テハ少モ  
 是ハドチラヘ附ケマシテ見マシテ所ガ、小會社ノ分立ト云フ點ニ於テハ少モ  
 違ハナイノデゴザイマス、即チ姫路カラシテ此山陰ノ地ヲ橫斷シマスル一線  
 ガ、ズツト北ノ海カラ南ノ海マデ一貫ニ貫クノモ、即チ橫斷線ノ上カラ申シマ  
 スレバ一樣ニ爲ルノデゴザイマス、其間ニ一ツノ會社ガ成立ツテ、ソレヲ中  
 斷スルト云フコト、申セバ、即チ反對者ノ御意見ト對ノ論ガ出ルノデア  
 ル、ドチラカラ見ルノモ、此線路ハ縱橫兩方ニ使フ所ノ線ニ爲ルノデゴザイ  
 マスカラ、其結果ハドチラノ會社ガ往ツテモ對テ結果ニナルノデ、少モ妨ゲ  
 ナイ、サウシテ第一番ニ不幸ヲ見マスルノハ、左様ナマダ未結著ノ事ヲ以テ是

ヲ延期ヲ致シ、否決ヲ致シマスレバ、取りモ直サズ一箇年ノ事業ガ後レマス  
 ルノデゴザイマス、今日戰後ノ經營トシテ種々ナル事ガ起ツテ、隨分國家經  
 濟ノ多端ナ時ニ當ツテ、人民ガ狂フテ鐵道敷設ヲ致スト云フコトハ、是ハ慶  
 セナケレバナラヌ、勸メテイカケレバナラヌ時節デゴザイマスルニモ拘ラ  
 ズ、人民ノ方カラ、會社ノ方カラハ進デ此鐵道ヲ早く成功サセヤウト言ツテ  
 願出マスルモノヲ、却テ是ヲ塞ギ、一年敷設ヲ延スト云フコトハ、今日ノ國  
 家トシテ、又經濟トシテ宜シキヲ得タル事デアアルヤ否ヤハ、私ガ喋々ヲ喋  
 ズトモ分ル事デアアル、私設ニシテ惡ルイ所ガアルナラバ、政府ガ是ヲ是非官  
 設ニセナケレバナラヌケレドモ、若モ必要ガナイト見タラバ、一日一刻モ  
 早く許シテ、サウシテ獨リ其會社ノ便利デナイ、一般ノ人ニ便利ヲ與ヘルト  
 云フコトハ、是ハ立法部ニ於テ俱ニ輔ケテヤラナケレバナラヌ事柄デアアル  
 ラウト思フ、然ルヲ唯會社ノ甲乙ノ選ミマスルガタメニ、一箇年ノ年期ヲ延  
 期ヲ致シマスルト云フコトハ、一般ノ便利ヲ妨ゲル結果ニ相成リマスカラ、  
 喋々ヲ申上ゲルマデモゴザイマセヌカラシテ、此原案ノ通ヲ以テ通過セラレ  
 ンコトヲ私ハ希望致シマス

(討論終結ト呼フ者アリ) 贊成々々(ノ聲起ル)

○議長(楠本正隆君) マダ通告ガアリマスルガ……

○小室重弘君(八十八番) 唯今少數者ノ意見、及佐藤君ノ御論モアリマシタ  
 ガ、私共少數者ノ意見ヲ賛成スルモノデアリマス、併ナガラ其理由ハ略々同  
 一デアリマスカラ、最早論辯ハ費シマセヌ

○議長(楠本正隆君) 然ラバ別段討論終局ハ起立ニ諮ヒマセヌ、討論終局ニ  
 御異議ナシト認メマス

(異議ナシト認メナシト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 該案ノ二讀會ヲ開ク如何ノ決議ヲ採リマス——二讀會  
 ヲ開クニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數ト認メマス

○吉本榮吉君(八十二番) 直チニ二讀會ヲ……

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 直チニ二讀會ヲ開クベシトノ說ニハ御異議ナイト認メ  
 マス、因テ直チニ二讀會ヲ開キマス

(丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關

スル法律案(政府提出) 第二讀會

○吉本榮吉君(八十二番) 讀會ヲ省略シテ、直チニ確定議トサレンコトヲ希  
 望致シマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

(丙)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ニ關

スル法律案(政府提出) 確定議

○議長(楠本正隆君) 讀會ヲ省略スベシト云フ吉本君ノ動議、御異議ナクバ  
 讀會ヲ省略致シマス

(異議ナシト認メナシト呼フ者アリ)

○議長(楠本正隆君) 御異議ナキヲ以テ、該案ノ確定ヲ報ジマスル——次ハ  
 第七、丁ノ部ニ移リマス——高木正年君

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

確定議

第七 豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷 第一讀會ノ續

(高木正年君演壇ニ登ル) 私ハ極ク簡單ニ申シマスガ、一體此鐵道敷設ト云フ上ニ就イテハ、一ノ決定ヲ附ケテ置カネバナラヌト思フノデアリマス、私共成ルベク民設ト云フモノハ政府ノ公債ヲ募テヤルヨリモ、救済ノニ此經濟ヲ紊亂シナイ方ノ點カラシマスルト宜シト云フ考ヲ持ツテ居ル、民設ノ方ニ變テタナラバ、大抵金利ノ高低デ自ラ取締ツテ參ツテ、株式ノ募レヌト云フ時ニハ、金利ガ市場テ上ツタトキデ、株式ノ募レヌト云フ方ノ自然制裁ト云フモノガゴザイマスカラ、民設會社ニ許可ヲ與ヘル方ガ經濟ノ上ニ就イテ大ナル恐慌ヲ來サヌト云フコトノ制裁ヲ置クコトガ出來マスルカラシテ、宜イトハ思フテ居リマス、サリナガラ此民設、官設ト云フ上ニ就イテ、二ツノ區別ヲ持ツテ居ラネバナラヌト云フコトニハデス、一ノ定ツタ線路ノ中デ、利益ノアル部分最モ工事ノ困難ナル部分ヲ取除イテ置イテ、聊カナシ易キ處ノミヲ民設ニスルト云フコトハ、全體ノ敷設ノ上ニ就イテ頗ル妨ゲヲナスト云フ考ヲ持ツテ居ル、私ノ反對致シマス、モ即チ其趣旨デ、山陰縱貫線ノ中デ、最モ敷設シ易キ、且ツ利益アル所ノ今市米子ノミヲ私設鐵道ニ許スト云フコトハ、全體ノ敷設ヲ遲カラシムル憂ガアルト私ハ考ヘル、是ダケノ趣意デ私ハ反對スルノデゴザイマスガ、此鐵道敷設ト云フ上ニ就イテ、ドウシテモ民設ニスルナラバ全體ヲ民設ニシ、官設ニスルナラバ全體ヲ官設ニスル、相待ツテ損害ヲ償フテ、全體ノ經濟ノ立ツヤウニダケハシテ置カナイト、將來若シ斯様ナ例ヲ生ジテ、敷設シ易キモノノ民設ニスルト云フコトハ、私共甚ダ鐵道全體ノ敷設ノ上ニ就イテ、大ナル將來ニ障礙ヲ生ズルモノト思ヒマス、故ニ此案ニ反對ヲ表スル譯デゴザイマス

(討論終結)ト呼フ者アリ(贊成々々)ノ聲起ル

○恒松隆慶君(五十番) 是ニハ贊成ノ申込デモアルノデゴザイマスガ

○議長(楠本正隆君) 贊成ノアリマセ、反對ガ兩名アリマス

○恒松隆慶君(五十番) ヲレデアリ私ハ此案ニ贊成スルモノノデゴザイマスガ、最モ此際時間ヲ貴重ナ時間ヲ惜ミマスルガ故ニ別ニ其理由ハ述ベマセヌ、尙ホ最早辯論ヲ要スルコトハ御見合セニナツテ直ニ即決セラレントラ、併テ讀會省略ヲ希望スルノデアリマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○門脇重雄君(百五十八番) 私ハ單ニ反對ノ趣旨ヲ述ベタイ

○恒松隆慶君(五十番) 門脇君ニ御許シニナレバ、五十番モ贊成ノ理由ヲ述ベマス

(討論終結)ト呼フ者アリ(贊成々々)ノ聲起ル

○議長(楠本正隆君) 然ラバ討論終局ガ問題ニ爲リマシタ 討論終局ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ討論ハ終局ト爲リマシタ 該案ハ恒松隆慶君ノ動議ニ依リ、讀會ヲ省略スルコトニ御異議ナシト認メマス、因テ讀會ヲ省略シマス

(丁)豫定鐵道線路中私設會社ニ敷設許可ニ關スル法 確定議

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 反對モアルニ依ツテ、正式ノ決議ヲ要シマス、該案同

意ノ諸君ハ起立 起立者 多數

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

○議長(楠本正隆君) 多數、因テ該案ハ確定ニ爲リマシタ

政府が其當時ニ於テ大ニ處置ヲ誤ッテ居ルモノデゴザリマス、是ハ社寺ノ境界上地致シマシタモノヲ、社寺ニ保管セシムルヨリモ、全體ハ之ヲ社ニ還付シテ適當ナルモノデゴザリマス、大ニ是ニ就イテハ理由モアリマスルケレドモ、最早甚ダ議場モ數ガ減リマシタカラ、簡單ニ之ヲ述ベマスカラ、直ニ御贊成アラントコトヲ望ミマス

○今井磯一郎君(百二十七番) 委員長ニ一寸質問致シテ置キタイ、還付シヤウト云フコトデゴザイマスガ、矢張私ノ述ベマシタ保管セシムト云フノト同様デアラウト思フ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○藤金作君(二十四番) 唯今ノ御質問ハ——少シ説明ガ誤リマシタガ、御尋ノ通デアリマス

○今井磯一郎君(百二十七番) 唯今修正ヲ御讀ニナリマシタガ、矢張一昨日私ガ修正說ヲ提出致シマシタ、即チ仕舞ノ處ヲ「保管セシムルモノトス」ト云フコトデ宜シウゴザイマスカ

○藤金作君(二十四番) 左様デゴザイマス、今井君ノ說ヲ全ク贊成スルノデゴザイマス

○議長(楠本正隆君) 第一條ニハ今井君ノ修正說ガアッテ、既ニ報道致シ置キマシタガ、念ノタメ朗讀ヲシテ決議ヲ採リマス

第一條 社寺境界上地林ニシテ現ニ官有ニ屬シ官用又ハ公用ニ供セサルモノハ農商務大臣ニ於テ其社寺ノ申請ニ依リ之ヲ保管セシムルモノトス

○議長(楠本正隆君) 今井磯一郎君ノ修正案……

○議長(楠本正隆君) 委員會ノ修正案ガアル以上ハ、正式ノ決議ヲ採リマス、今井君ノ修正案ニ同意ノ諸君ハ起立

起立者

○議長(楠本正隆君) 多數——多數デハアルガ、或ハ議席ガ定足數ニ足りナイカモ知レナイ様デスカラ、一應……

○議長(楠本正隆君) 多數ナリ「多數ナリ」ト呼フ者アリ

○議長(楠本正隆君) 多數ナレバ異議ノ申立ヲ爲シマスル、確ニ少數デア

○議長(楠本正隆君) 暫ク御待チナサイ、一應調査シテ……

○草刈親明君(二百三十一番) 異議ノ申立ヲ爲シマス

○議長(楠本正隆君) 諸君、如何ニモ人數ガ減ジタニ依ッテ一應出席ノ數ヲ明ニシテ然ル後……

○議長(楠本正隆君) 五名ダケ定足數ニ不足ヲ生ジマシタ、即チ明後日ノ日程ヲ報ジマス

(佐脇書記官朗讀)

議事日程 第四十四號 明治二十九年三月二十三日(月曜日)

午後一時開議

第一 森林法案(政府提出) 第二讀會ノ續

第二 社寺林地保管法案 第一讀會

第三 岡山縣廣島縣境界變更廣島縣下郡界變更法律 第一讀會

第四 案(守屋此助君外二名提出) 第一讀會

廣島縣下郡界變更法律案(井上角五郎君外三名提出) 第一讀會

第五 蠶種検査法案(朝倉親爲君外三名提出) 第一讀會

第六 輸出羽二重検査所法案(松田吉三郎君外六名提出) 第一讀會

第七 清國及朝鮮國在留日本人取締法案(鈴木充美君外一名提出) 第一讀會

第八 帝國圖書館設立ノ建議案(鈴木充美君外三名提出)

第九 棉作改良獎勵費豫算案ニ關スル建議案(喜多川孝經君外二名提出)

第十 牛痘苗製造業者處分ニ關スル建議案(脇坂行三君外三名提出)

第十一 絹織物保護建議案(久保九兵衛君外三名提出)

第十二 水産傳習所官設建議案(改野耕三君外五名提出)

第十三 測候所増設ニ關スル建議案(濱田儀一郎君外二名提出)

第十四 天氣豫報暴風警報ヲ全國ニ普及スル建議案(多田作兵衛君外三名提出)

第十五 高等學校ヲ獨立セシムルノ建議案(波多野傳三郎君外五名提出)

第十六 義勇兵團設置建議案(直原守次郎君外一名提出)

第十七 別格官幣社ヲ臺灣ニ建設スルノ建議案(北原信綱君外二名提出)

第十八 水火消防組ニ關スル法律案 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第十九 山形縣下郡界變更法律案 第一讀會ノ續(特別委員報告)

第二十 日光山社殿修繕ニ關スル請願 請願委員報告

第二十一 大和國古社寺保存ニ關スル請願 請願委員報告

○議長(楠本正隆君) 是ニテ散會ヲ報ジマス

午後四時四十八分散會

衆議院議事速記録第四十一號正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
六七七	上	三八	害ガ	責ガ	六七八	上	三二	有スレバ	有スル
六七七	下	三〇	傍聽	妨害	六七八	下	六	出來ヌ	出來ル
六七七	上	二六	ナレバ	ナラバ	六七八	下	二四	交附期ノ三	交付後ノ三箇
六七八	上	二六	水組合	水利組合	六七八	下	三〇	箇月前	月内
六七八	上	二八	ゴザイマス	ゴザイマセヌ	六七八	下	三四	履ンデ	履マズ

衆議院議事速記録第四十二號正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
六九八	上	三一	榮一	榮治	六九九	下	三	境トスルニ	境トセントス
六九九	上	五	次ニ	次ニ第二民情	七〇三	上	六	越後	出雲
六九九	上	一四	東成郡	東谷村	七〇三	上	二四	賣ル	得ル
六九九	上	三二	地租	地方	七〇四	上	一九	年カナイ	年シカナイ
六九九	上	三七	地租ガ徵稅	地租割ガ	七〇四	下	一六	社寺ノ境内	社寺上林地ノ
六九九	下	三	アルガ	ナイ	七〇五	上	六	管理法	保管法